

令和4年度
見附市まちづくり市民アンケート
調査結果報告書

令和4年9月 調査実施

令和5年3月
見附市

<目次>

I 調査の概要	1
1 調査の目的	
2 調査の設計	
3 調査結果のデータ記述について	
4 回収の結果	
II 調査結果の概要	2
1 回答者の属性	2
2 見附市のまちづくりについて	3
3 新型コロナウイルス感染症の影響について	18
4 新型コロナウイルス感染症とこころの健康などについて	22
5 こどもと子育てについて	27
6 生活について	33
7 脱炭素について	35
8 その他、市政全般について	37
III アンケート調査票	50
IV アンケート地区割り一覧表	61

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、市民の意向を把握し、まちづくりの各種施策策定のための基礎資料とすることを目的とし、平成5年から概ね2年に1回実施している。

2 調査の設計

- (1) 調査地域 市内全域
- (2) 調査対象 令和4年8月31日時点で満18歳以上の市民
- (3) 標本数 1,000人
- (4) 抽出方法 住民登録がある者から無作為抽出
- (5) 調査方法 調査票は郵送方式で配布
回収方法は郵送およびオンライン回答
- (6) 調査期間 令和4年9月9日から令和4年9月30日の計22日間

3 調査結果の留意点

- (1) 集計にあたって小数点第2位を四捨五入しているため、合計値は100%とならない場合がある。また、複数の回答を認めている問は、比率の合計値は100%を上回る場合がある。
- (2) 判読不能の回答等は無回答に含める。

4 回収の結果

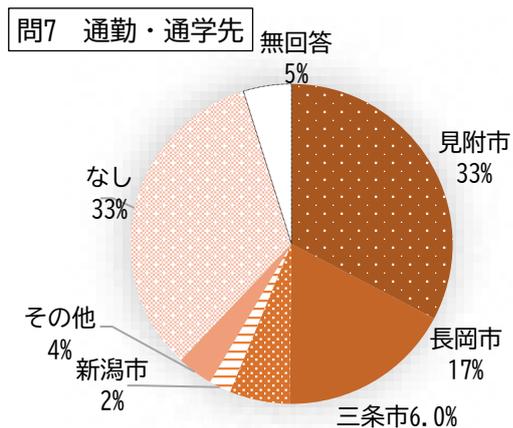
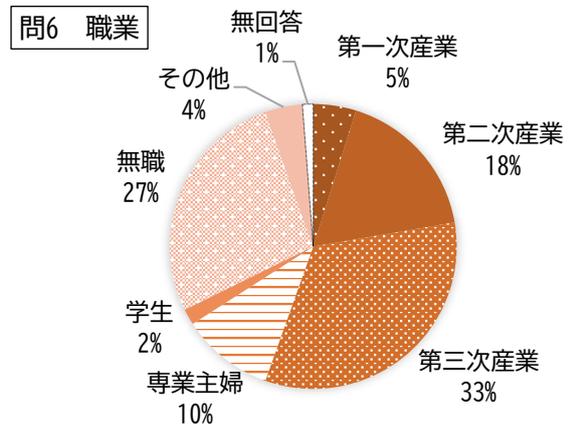
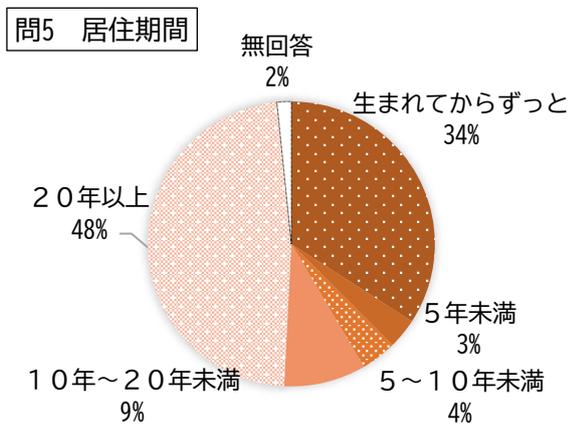
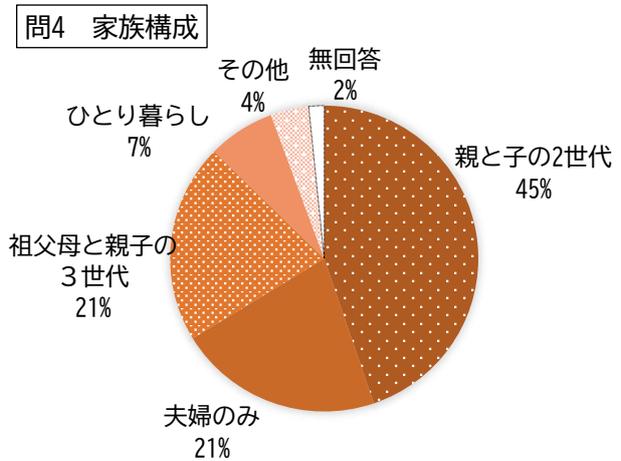
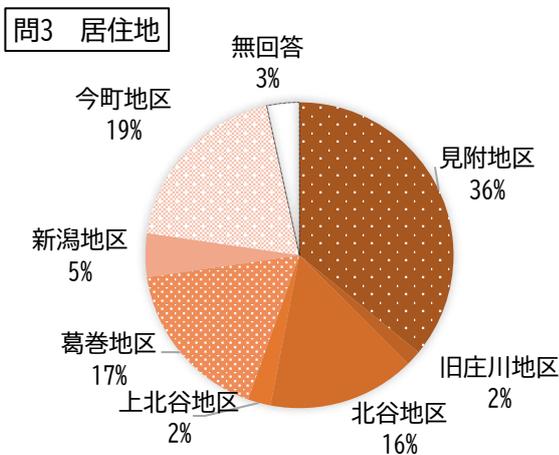
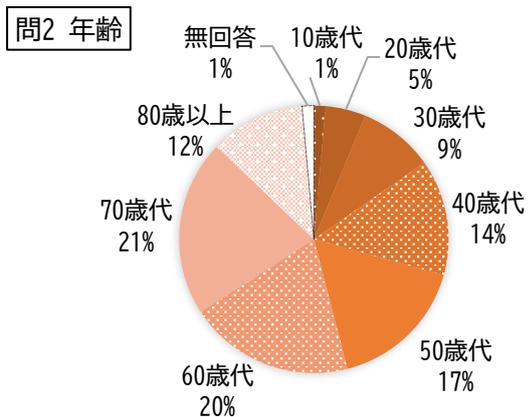
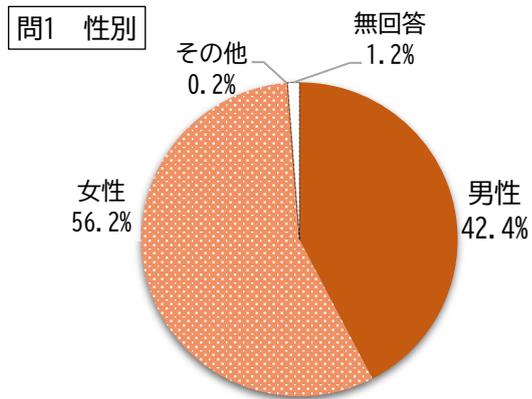
- (1) 回収数 498人(うち63人がオンライン回答)
- (2) 回収率 49.8%

地区名	満18歳以上(R4年10月1日時点)			送付数(通)	回収数(通)	回収率(%)
	男	女	計			
見附	5,611	6,135	11,746	365	179	49.0
旧庄川	464	499	963	18	8	44.4
北谷	2,843	3,076	5,919	168	77	45.8
上北谷	516	532	1,048	29	12	41.4
葛巻	2,675	2,810	5,485	170	86	50.6
新潟	783	832	1,615	40	23	57.6
今町	3,499	3,589	7,088	210	96	45.7
無回答	-	-	-	-	7	-
合計	16,391	17,473	33,864	1,000	498	49.8%

※地区の割振りは、61ページに記載。

Ⅱ 調査結果の概要

1. 回答者の属性



<職業の区分について>

第一次産業：農林水産業

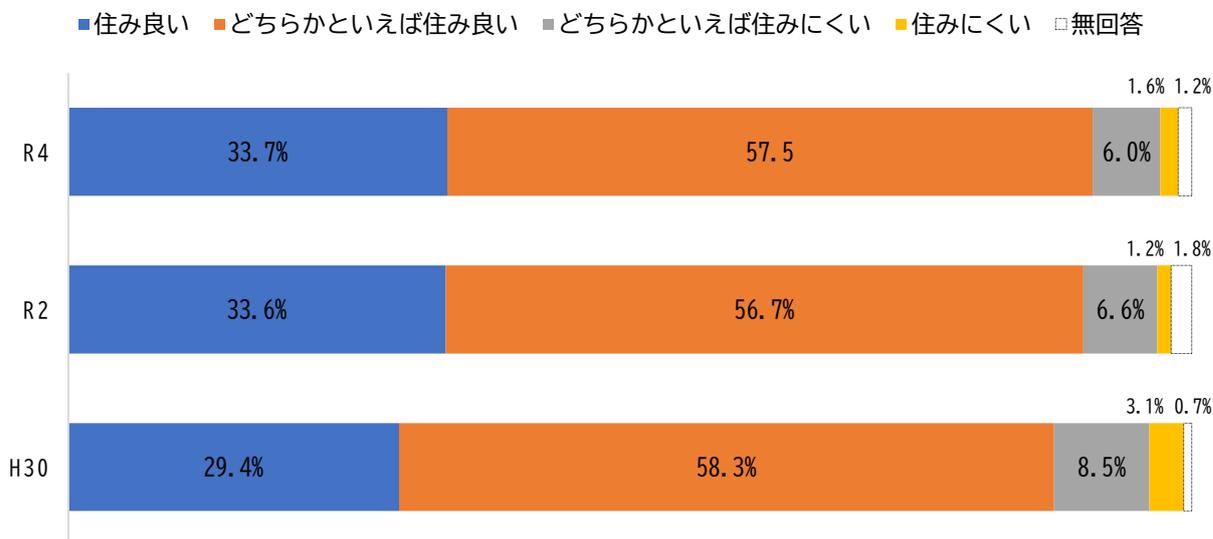
第二次産業：鉱業、建設業、製造業

第三次産業：卸・小売業、金融業、運輸業、電気・ガス・水道業、電気通信業、飲食業、不動産業、医療、公務員等

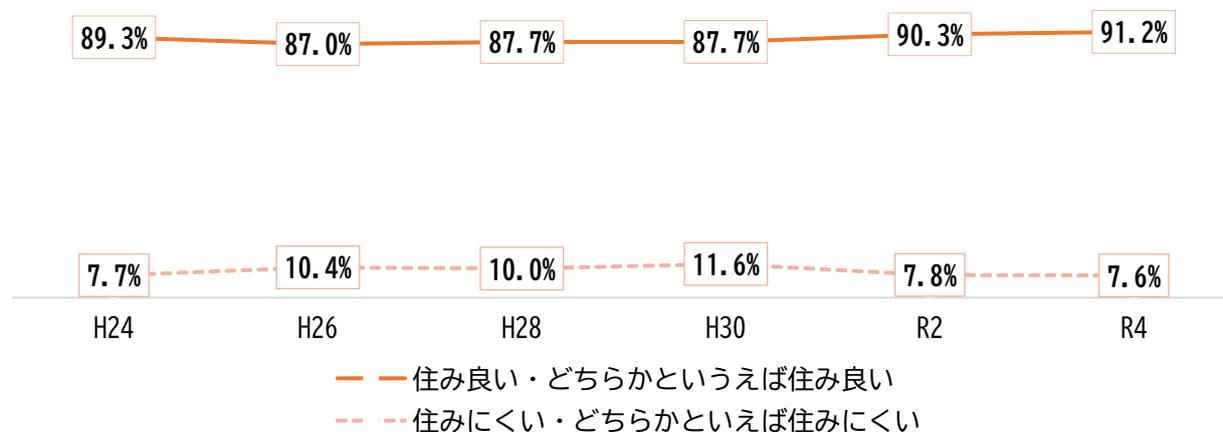
2 見附市のまちづくりについて

問8 見附市は住み良いまちですか。《番号1つだけに○》

(1) 全体集計結果



(2) 過去の調査との比較



◆9 割強の市民が見附市は「住み良いまち」と感じる

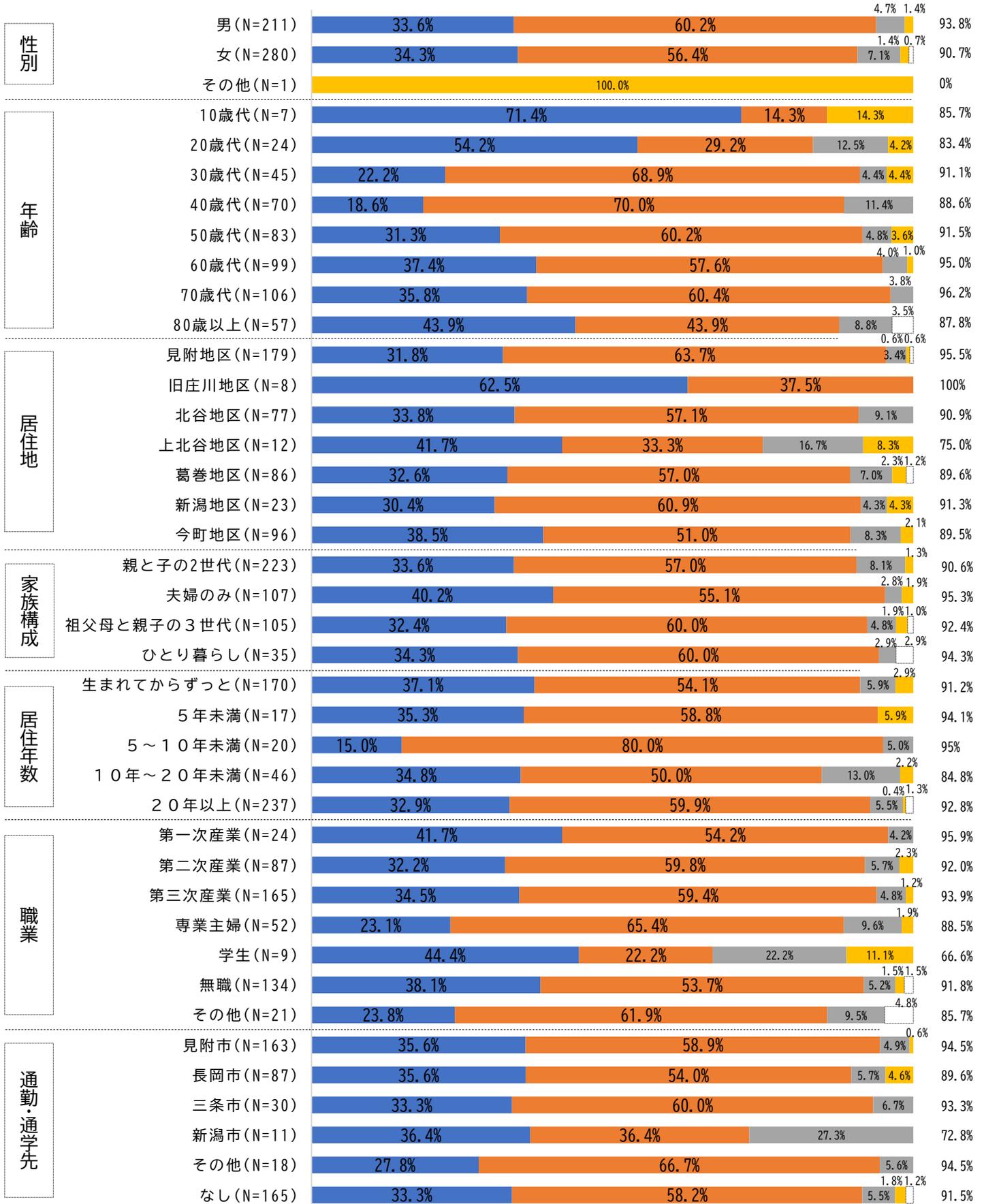
見附市は住み良いまちだと思う市民の割合(「住み良い」+「どちらかといえば住み良い」)は、91.2%となっており、前回調査と比較して0.8ポイント増加している。

また、見附市は住みにくいまちだと思う市民の割合(「住みにくい」+「どちらかといえば住みにくい」)は、回答全体の7.6%となっており、前回調査と比較して0.2ポイント減少している。

(3)属性分析結果

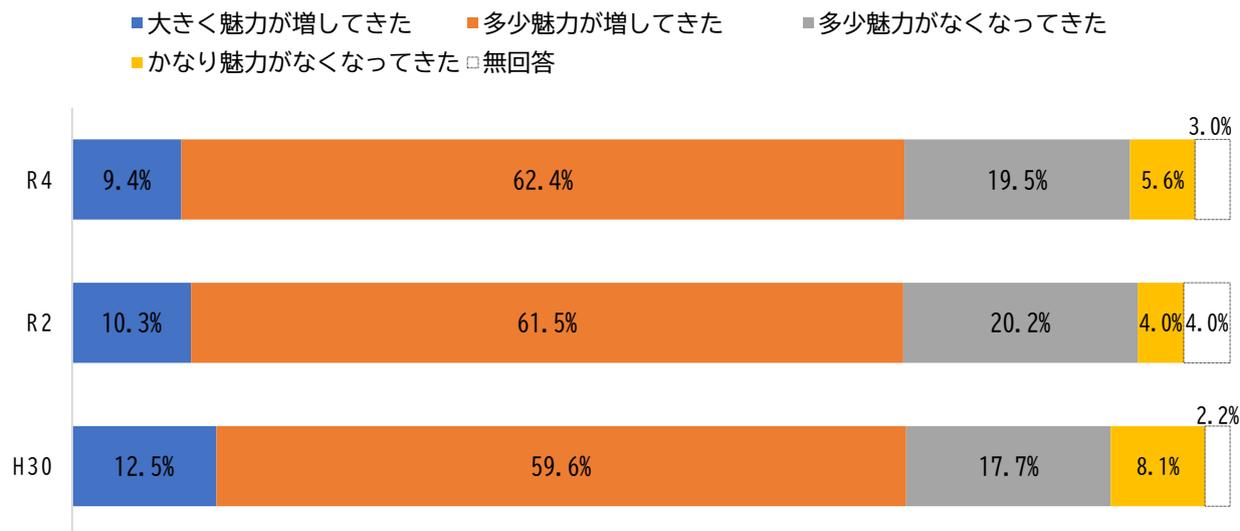
■住み良い ■どちらかといえば住み良い ■どちらかといえば住みにくい ■住みにくい □無回答

住み良い・どちらかとい
えば住み良いの合計

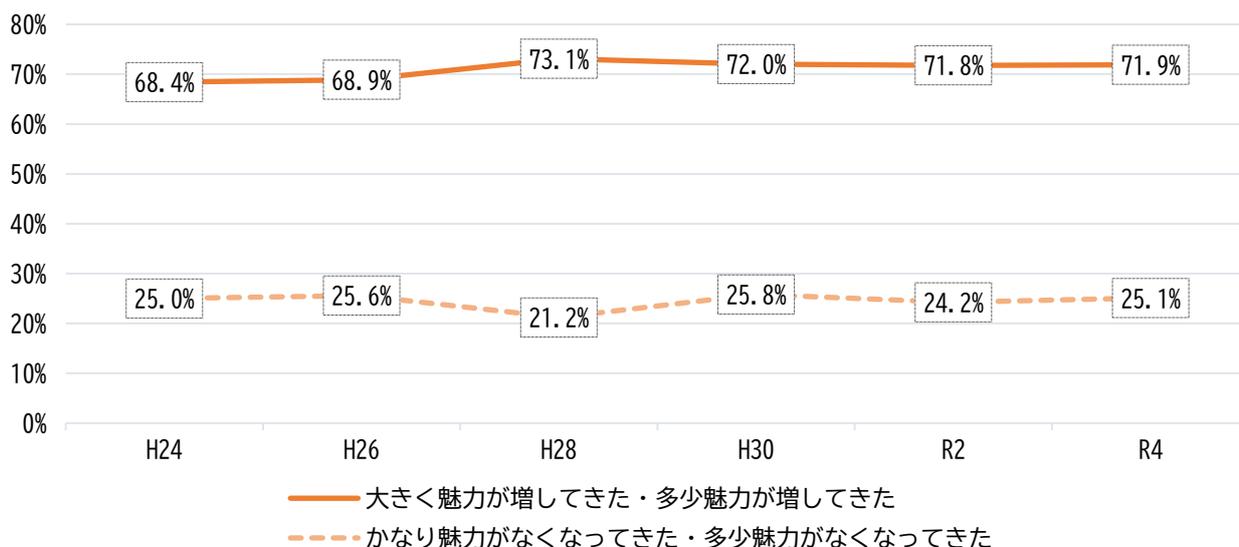


問9 見附市は10年前と比べて、魅力あるまちになってきたと思いますか。《番号1つだけに○》

(1)全体集計結果



(2)過去の調査との比較



◆7割強の市民が見附市は「魅力が増してきた」と感じる

見附市は魅力が増してきたと思う市民の割合(「大きく魅力が増してきた」+「多少魅力が増してきた」)は、71.9%となっており、前回調査と比較して0.1ポイント増加している。

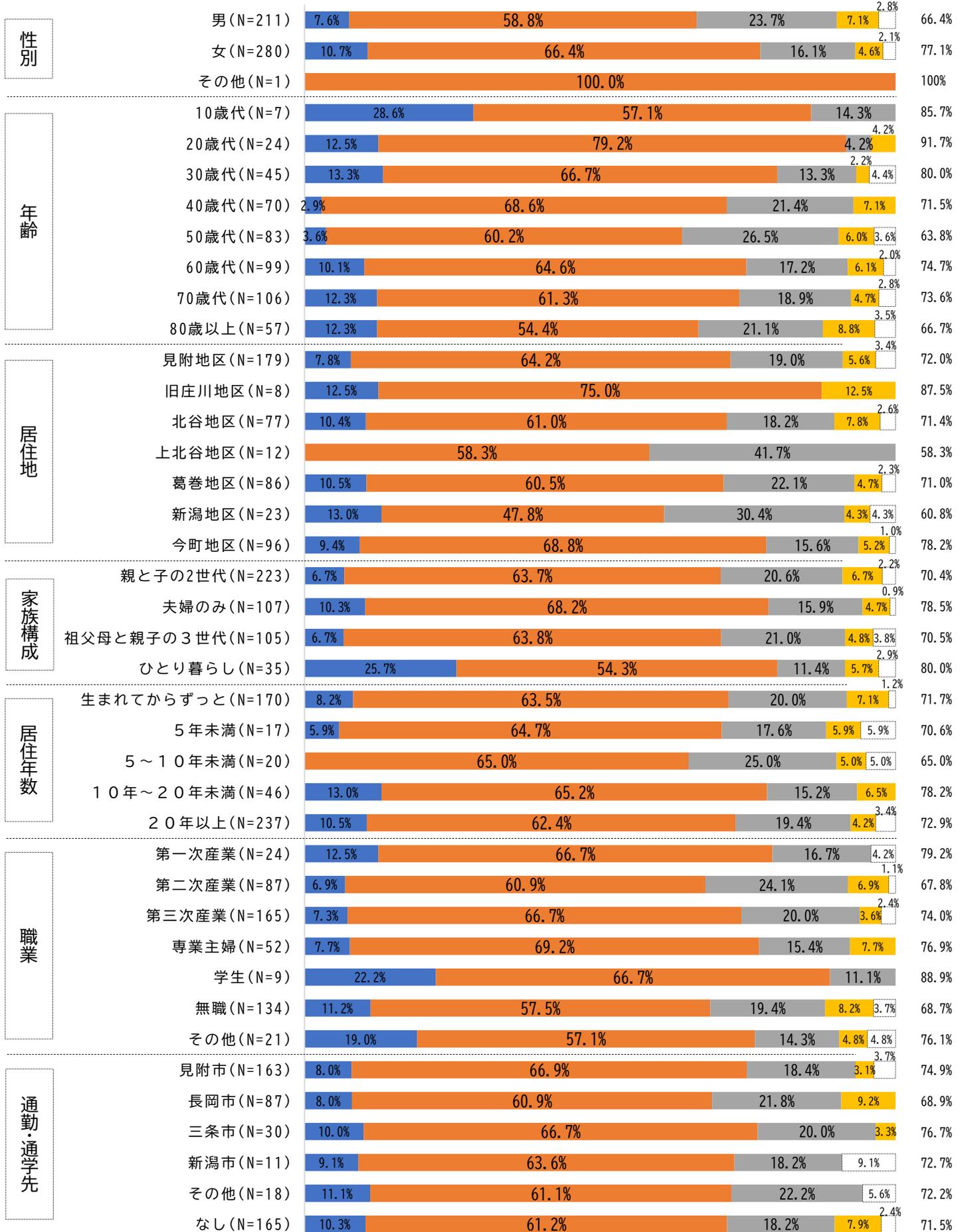
また、見附市は魅力がなくなってきたと思う市民の割合(「かなり魅力がなくなってきた」+「多少魅力がなくなってきた」)は、回答全体の25.1%となっており、前回調査と比較して0.9ポイント増加している。

また、年代別では、特に10代から30代で魅力が増したと答えた市民の割合が高い。

(3)属性分析結果

- 大きく魅力が増してきた
- 多少魅力が増してきた
- 多少魅力がなくなってきた
- かなり魅力がなくなってきた
- 無回答

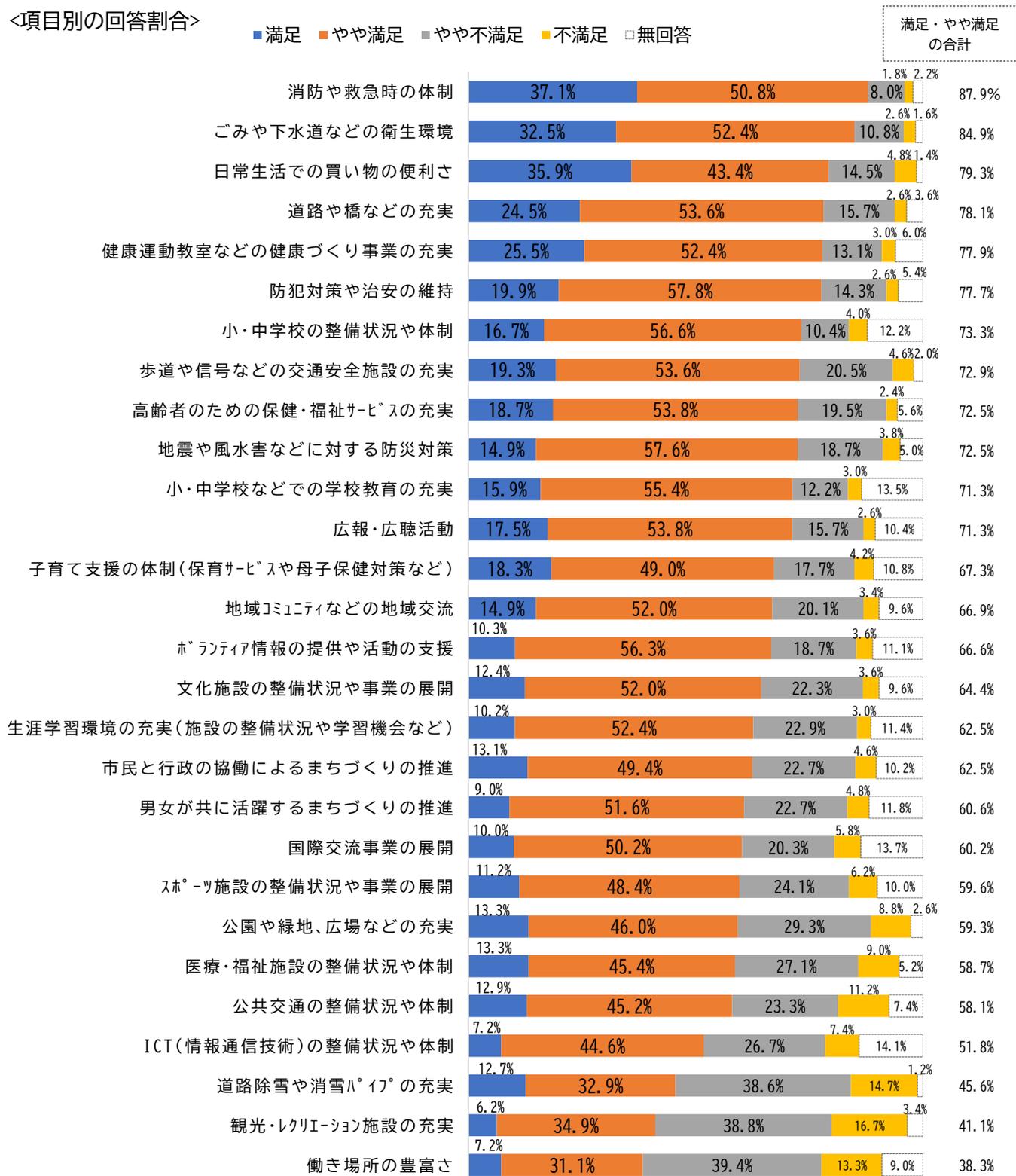
大きく魅力が増してきた・多少魅力が増してきたの合計



問10 現在のまちづくりについて、(1)どの程度満足していますか、(2)その項目は現時点においてどの程度重要だと思いますか。

(1)満足度について

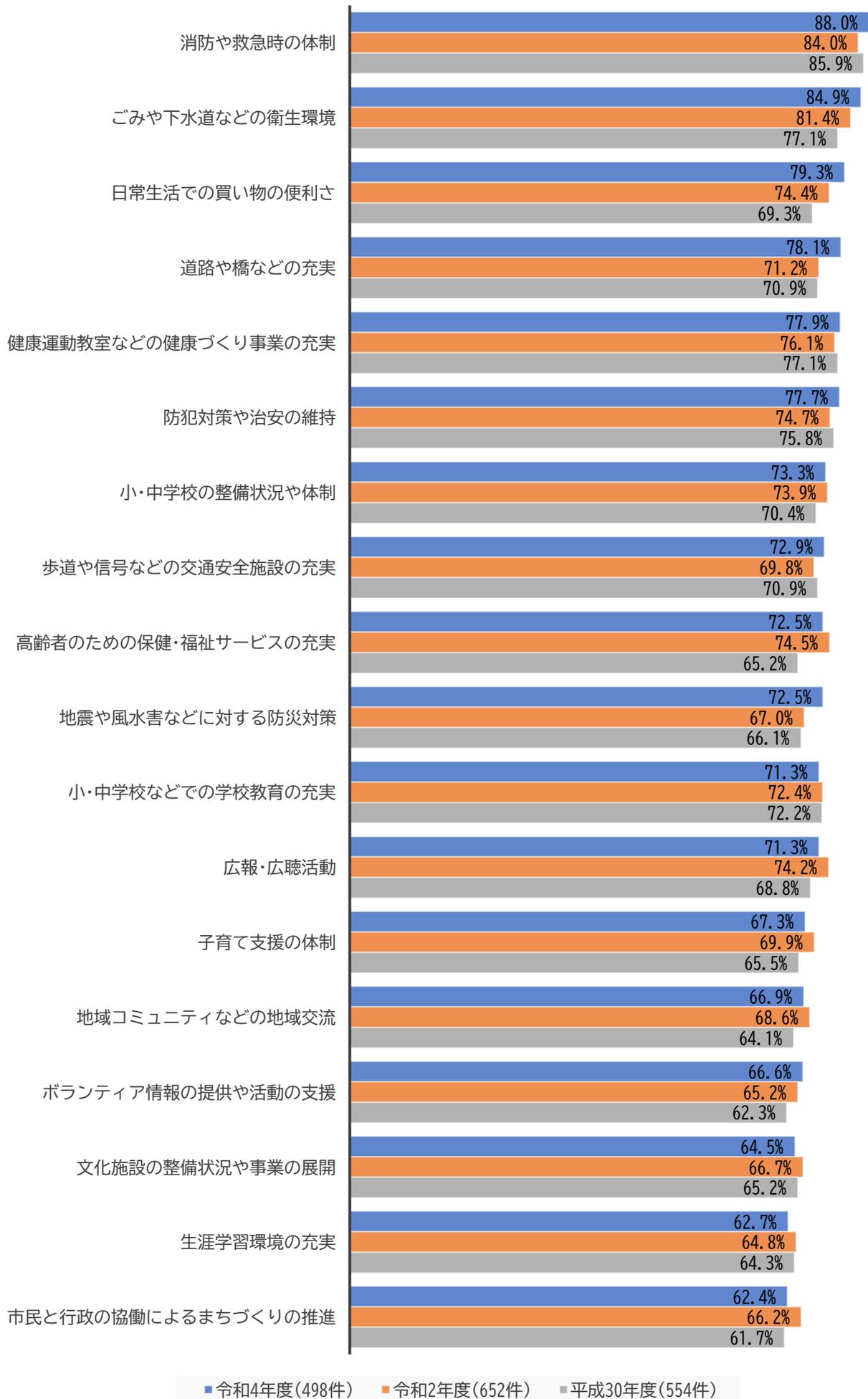
<項目別の回答割合>



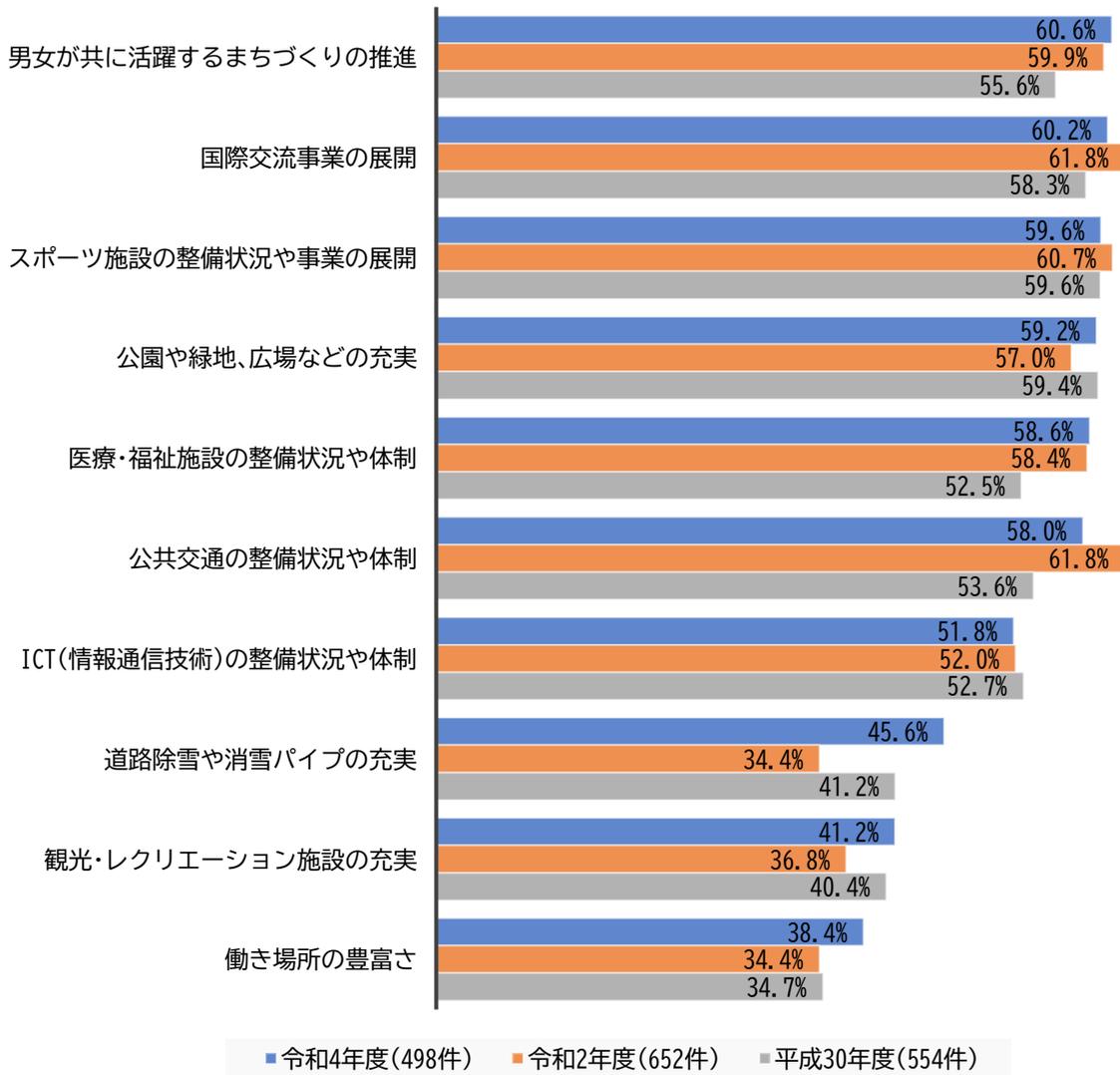
◆生活インフラに関する満足度が高い

満足度が高いものとして、「消防や救急時の体制」や「ごみや下水道などの衛生環境」などの生活インフラに関する項目が選ばれた。一方、満足度が低いものとして、「働き場所の豊富さ」や「観光・レクリエーション施設の充実」が選ばれた。

<「満足」・「やや満足」の合計値の経年比較>



<「満足」・「やや満足」の合計値の経年比較>(続き)



<満足度が高い項目、低い項目>

①満足度が高い項目(「満足」+「やや満足」の合計が高い)

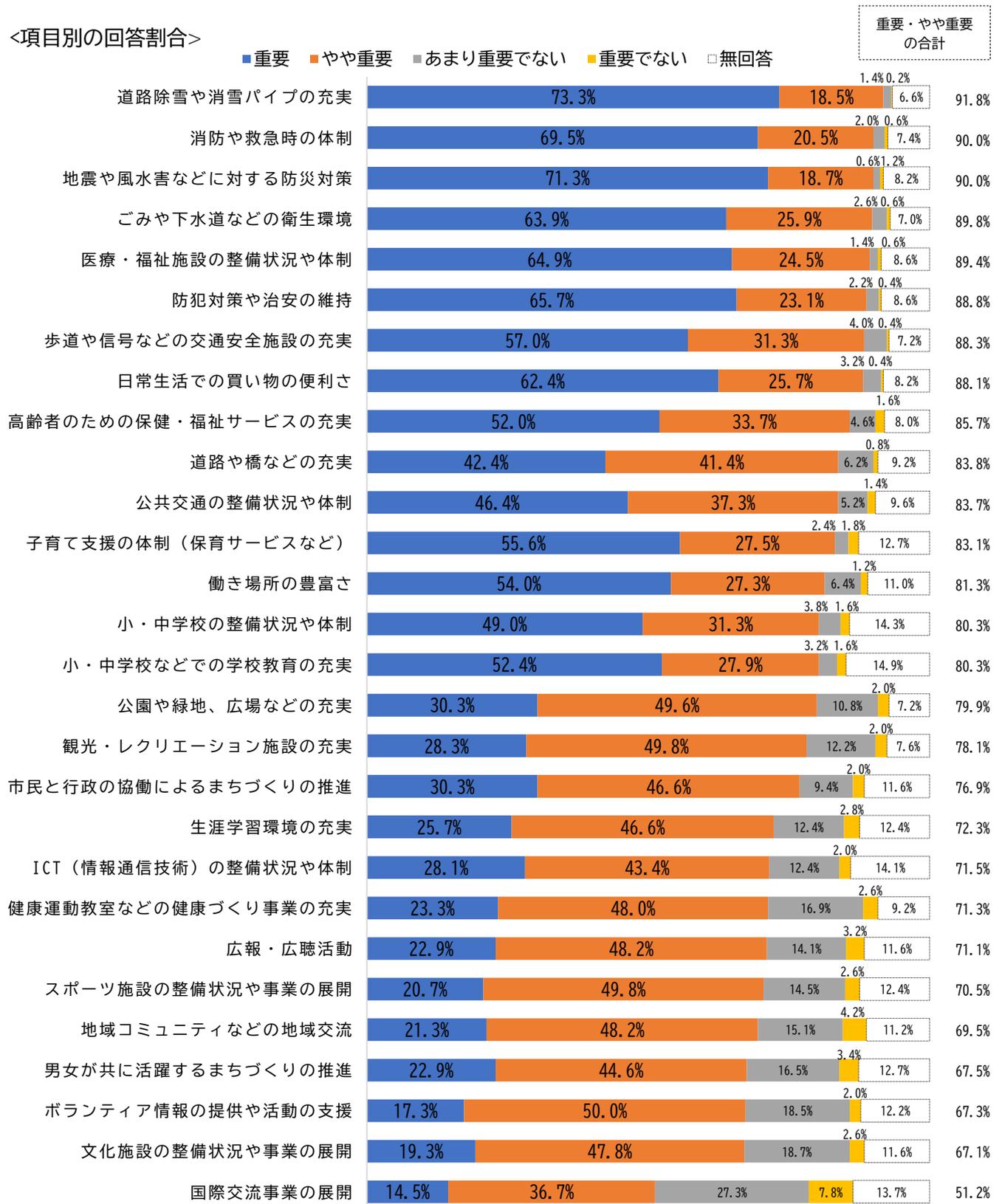
順位	令和4年度		令和2年度	
	1	消防や救急時の体制	88.0%	消防や救急時の体制
2	ごみや下水道などの衛生環境	84.9%	ごみや下水道などの衛生環境	81.4%
3	日常生活での買い物の便利さ	79.3%	健康運動教室などの健康づくり事業の充実	76.1%
4	道路や橋などの充実	78.1%	防犯対策や治安の維持	74.7%
5	健康運動教室などの健康づくり事業の充実	77.9%	高齢者のための保健・福祉サービスの充実	74.5%

②満足度が低い項目(「満足」+「やや満足」の合計が低い)

順位	令和4年度		令和2年度	
	1	働き場所の豊富さ	38.4%	働き場所の豊富さ
2	観光・レクリエーション設備の充実	41.2%	観光・レクリエーション設備の整備	36.8%
3	道路除雪や消雪パイプの充実	45.6%	ICT(情報通信技術)の整備状況や体制	52.0%
4	ICT(情報通信技術)の整備状況や体制	51.8%	道路除雪や消雪パイプの充実	52.8%
5	公共交通の整備状況や体制	58.0%	公園や緑地、広場などの充実	57.1%

(2)重要度について

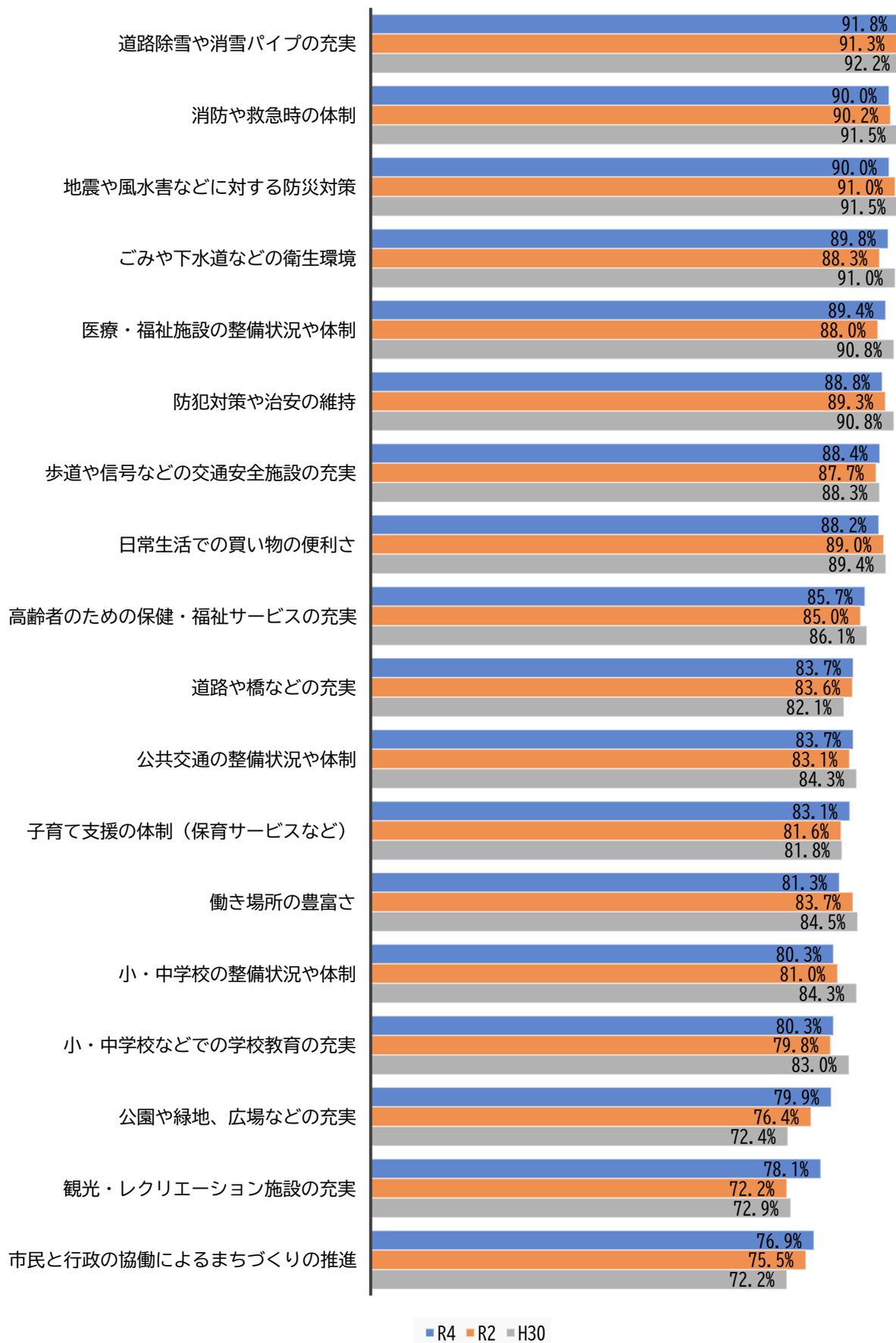
<項目別の回答割合>

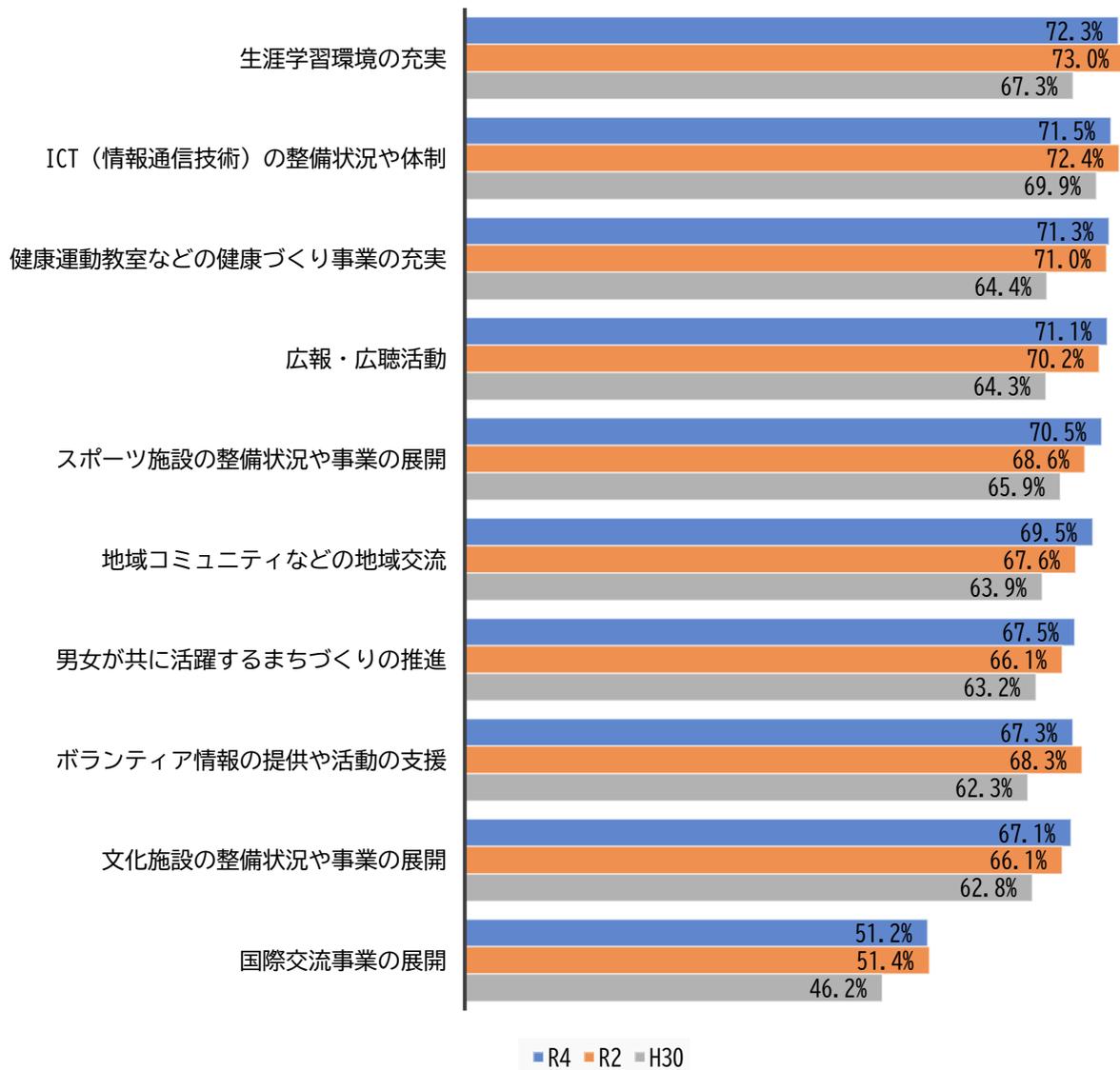


◆生活に密接に関係する項目の重要度が高い

重要度が高いものとして、「道路除雪や消雪パイプの充実」や「消防や救急時の体制」、「地震や風水害などに対する防災対策」、「ごみや下水道などの衛生環境」、「医療・福祉施設の整備状況や体制」などが選ばれ、いずれも生活に密接に関わる項目であった。

<重要+やや重要の経年比較>





<重要度が高い項目、低い項目>

①重要度が高い項目（「重要」＋「やや重要」の合計が高い項目）

順位	令和4年度		令和2年度	
	項目	割合	項目	割合
1	道路除雪や消雪パイプの充実	91.8%	道路除雪や消雪パイプの整備状況	91.3%
2	消防や救急時の体制	90.0%	地震や風水害などに対する防災対策	91.0%
3	地震や風水害などに対する防災対策	90.0%	消防や救急時の体制	90.2%
4	ごみや下水道などの衛生環境	89.8%	防犯対策や治安の維持	89.3%
5	医療・福祉施設の整備状況や体制	89.4%	日常生活での買い物の便利さ	89.0%

②重要度が低い項目（「重要」＋「やや重要」の合計が低い項目）

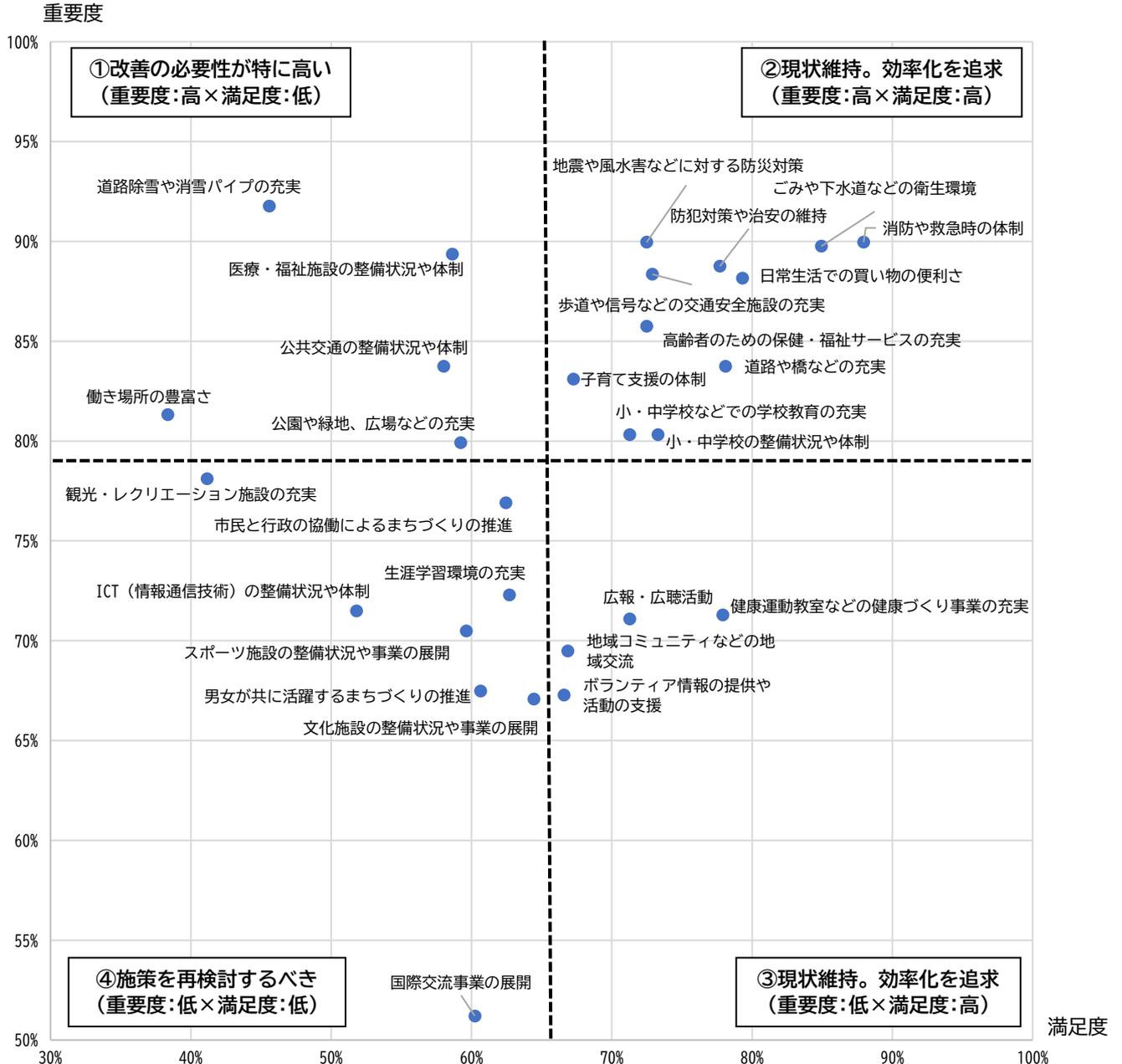
順位	令和4年度		令和2年度	
	項目	割合	項目	割合
1	国際交流事業の展開	51.2%	国際交流事業の展開	51.4%
2	文化施設の整備状況や事業の展開	67.1%	男女が共に活躍するまちづくりの推進	66.1%
3	ボランティア情報の提供や活動の支援	67.3%	文化施設の整備状況や事業の展開	66.1%
4	男女が共に活躍するまちづくりの推進	67.5%	地域コミュニティなどの地域交流	67.6%
5	地域コミュニティなどの地域交流	69.5%	ボランティア情報の提供や活動の支援	68.3%

各項目の重要度と満足度の関係

※28 項目について満足度×重要度の2軸で図示

<重要度と満足度による散布図>

①改善の必要性が特に高い (重要度:高×満足度:低)	②現状維持。効率化を追求 (重要度:高×満足度:高)	③現状維持。効率化を追求 (重要度:低×満足度:高)	④施策を再検討するべき (重要度:低×満足度:低)
5 施策	11 施策	4 施策	8 施策
令和2年度:4 施策	令和2年度:11 施策	令和2年度:5 施策	令和2年度:8 施策



図の説明

- ・各施策の満足度と重要度の割合を示したもの。
- ・横軸に「満足」と「やや満足」を合わせた割合、縦軸に「重要」と「やや重要」を合わせた割合を設定。
- ・横軸、縦軸それぞれの平均値(重要度 65.8%、満足度 78.9%)を散布図中の点線で示した。

<相対的な重要度・満足度の一覧>

①改善の必要性が特に高い施策(重要度が高く、満足度が低い)

低満足度の順位	施策	重要度	満足度
1	働き場所の豊富さ	81.3%	38.4%
2	道路除雪や消雪パイプの充実	91.8%	45.6%
3	公共交通の整備状況や体制	83.7%	58.0%
4	医療・福祉施設の整備状況や体制	89.4%	58.6%
5	公園や緑地、広場などの充実	79.9%	59.2%

②現状維持し、効率を追求するべき施策(重要度が高く、満足度も高い)

低満足度の順位	施策	重要度	満足度
1	子育て支援の体制	83.1%	67.3%
2	小・中学校などでの学校教育の充実	80.3%	71.3%
3	高齢者のための保健・福祉サービスの充実	85.7%	72.5%
4	地震や風水害などに対する防災対策	90.0%	72.5%
5	歩道や信号などの交通安全施設の充実	88.4%	72.9%
6	小・中学校の整備状況や体制	80.3%	73.3%
7	防犯対策や治安の維持	88.8%	77.7%
8	道路や橋などの充実	83.7%	78.1%
9	日常生活での買い物	88.2%	79.3%
10	ごみや下水道などの衛生環境	89.8%	84.9%
11	消防や救急時の体制	90.0%	88.0%

③現状維持し、効率を追求するべき施策(重要度が低く、満足度が高い)

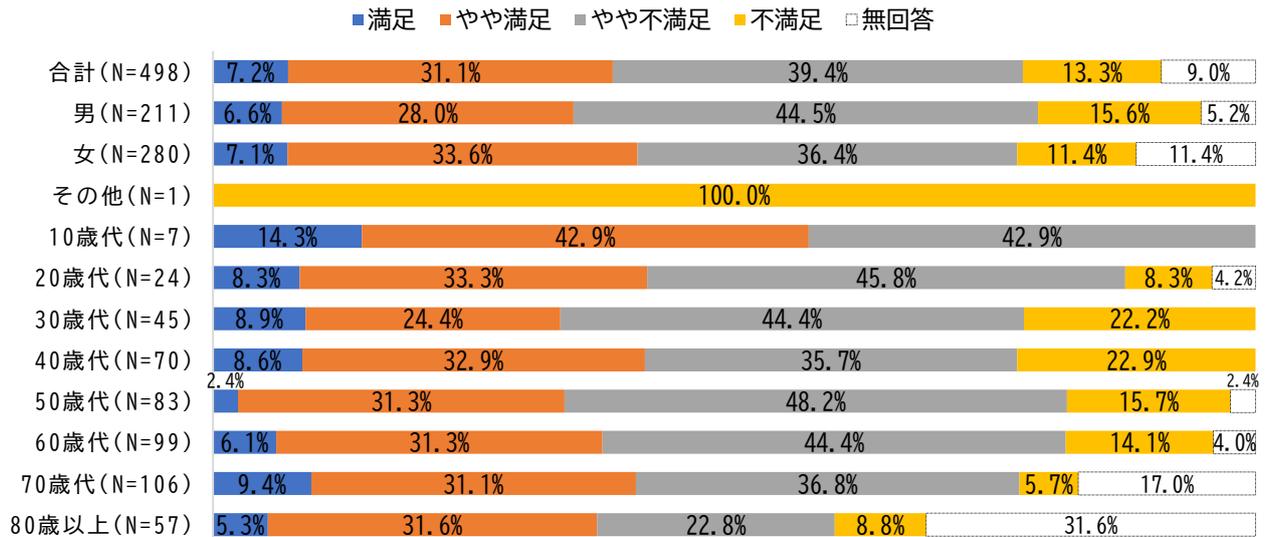
低満足度の順位	施策	重要度	満足度
1	ボランティア情報の提供や活動の支援	67.3%	66.6%
2	地域コミュニティなどの地域交流	69.5%	66.9%
3	広報・広聴活動	71.1%	71.3%
4	健康運動教室などの健康づくり事業の充実	71.3%	77.9%

④再検討するべき施策(重要度が低く、満足度も低い)

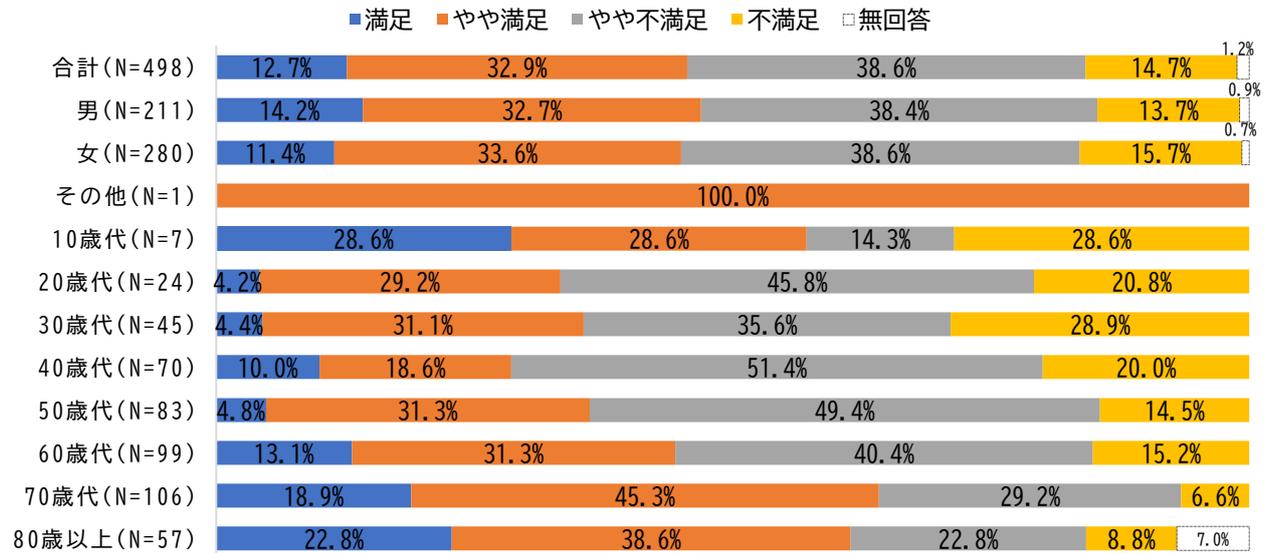
低満足度の順位	施策	重要度	満足度
1	観光・レクリエーション施設の充実	78.1%	41.2%
2	ICT(情報通信技術)の整備状況や体制	71.5%	51.8%
3	スポーツ施設の整備状況や事業の展開	70.5%	59.6%
4	男女が共に活躍するまちづくりの推進	67.5%	60.6%
5	生涯学習環境の充実	72.3%	62.7%
6	国際交流事業の展開	51.2%	60.2%
7	市民と行政の協働によるまちづくりの推進	76.9%	62.4%
8	文化施設の整備状況や事業の展開	67.1%	64.5%

<属性分析結果：①改善の必要性が特に高い施策について> ※重要度:高×満足度:低

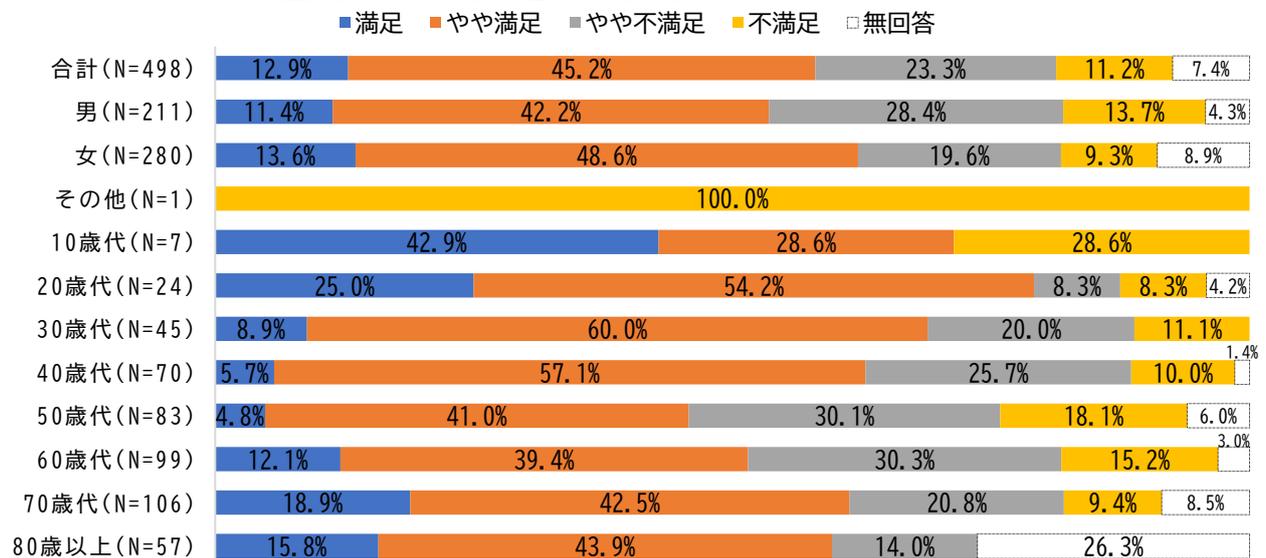
(1) 『働き場所の豊富さ』の満足度



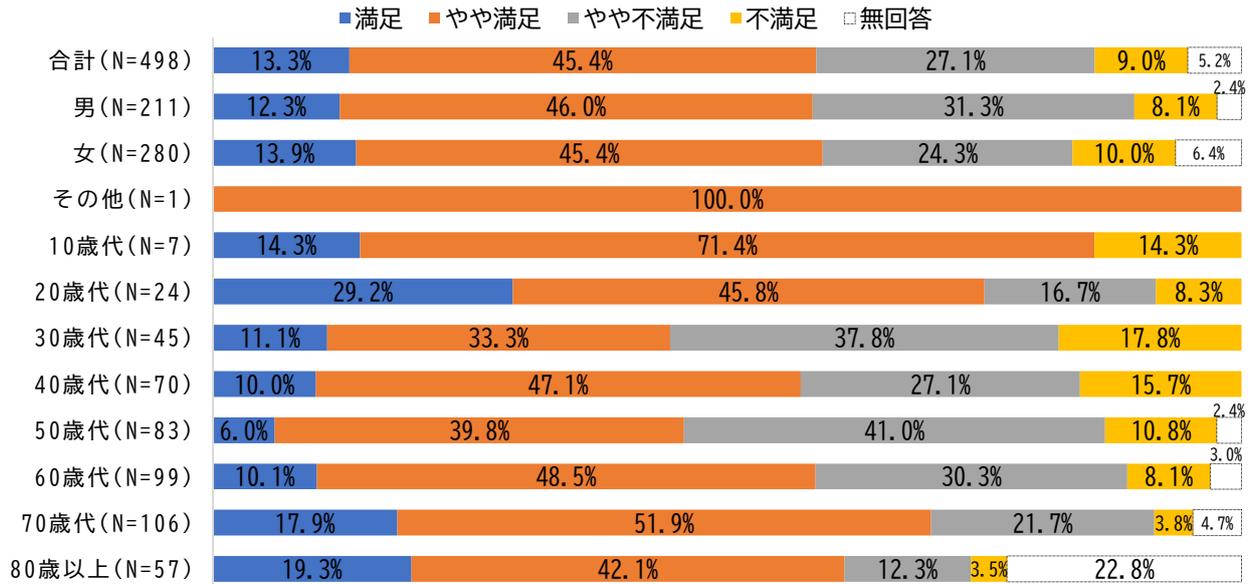
(2) 『道路除雪や消雪パイプの充実』の満足度



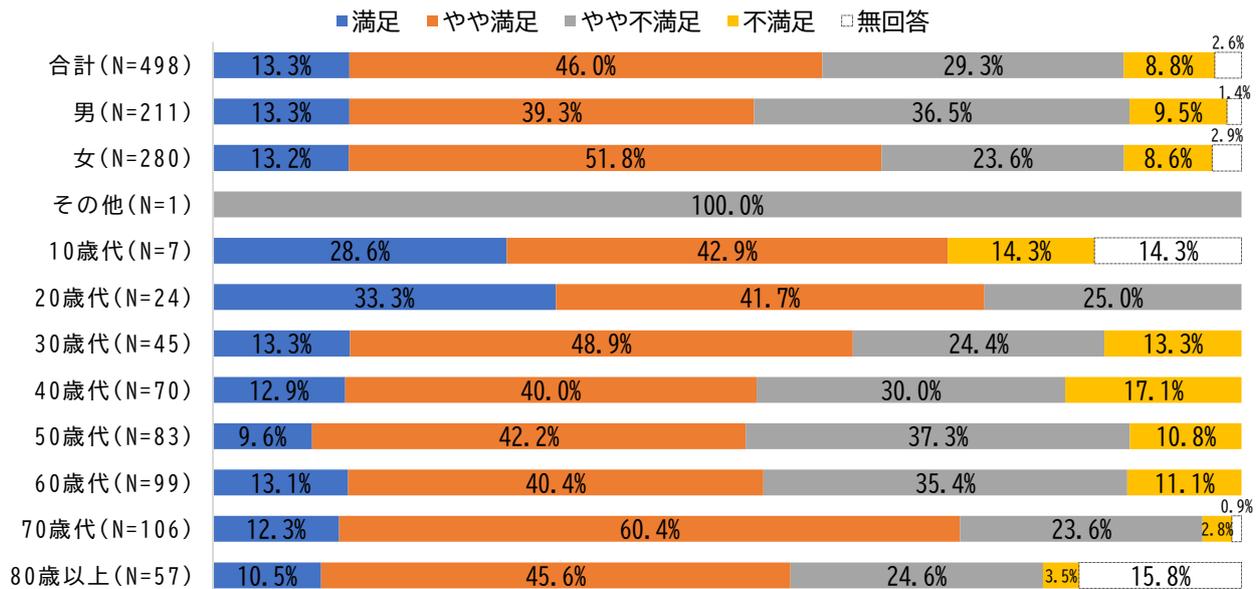
(3) 『公共交通の整備状況や体制』の満足度



(4) 『医療・福祉施設の整備状況や体制』の満足度



(5) 『公園や緑地、広場などの充実』の満足度



重要度と優先度による散布図の中で、特に優先的に取り組むべき施策グループに、前回同様「働き場所の豊富さ」、「道路除雪や消雪パイプの充実」、「公共交通の整備状況や体制」、「医療・福祉施設の整備状況や体制」の4施策に加え、新たに「公園や緑地、広場などの充実」が加わった。

特に優先的に取り組むべき施策グループ内の施策について「満足度」（「満足」及び「やや満足」の合計）と「回答者の属性」の関係について分析した。

(1) 働き場所の豊富さ

性別では、女性の満足度は男性よりも6.1ポイント高い。

年代では、30代・50歳代の満足度は、平均値である38.3%よりも約5ポイント低い。また、特に50歳代では「満足」と回答した割合は2.4%に留まった。

(2)道路除雪や消雪パイプの充実

満足度が高い年代は10歳代・70歳代・80歳代で、いずれも過半数を超えた。

一方で満足度が低い年代は20代から50代であり、いずれも平均値である45.6%から9.5ポイント以上低い。

(3)公共交通の整備状況や体制

全体の58.1%の満足度は高く、特に20歳代の満足度は79.2%と高い。

一方で50歳代における満足度は45.8%と低い。なお10歳代では28.6%が不満と回答し、不満の割合が最も多い年代となった。

(4)医療・福祉施設の整備状況や体制

全体の58.7%の満足度は高く、特に10歳代・20歳代・70歳代が高い。

一方で満足度が低い年代は30歳代・50歳代であった。

(5)公園や緑地、広場などの充実

全体の59.3%の満足度は高く、特に10歳代、20歳代、70歳代が高い。

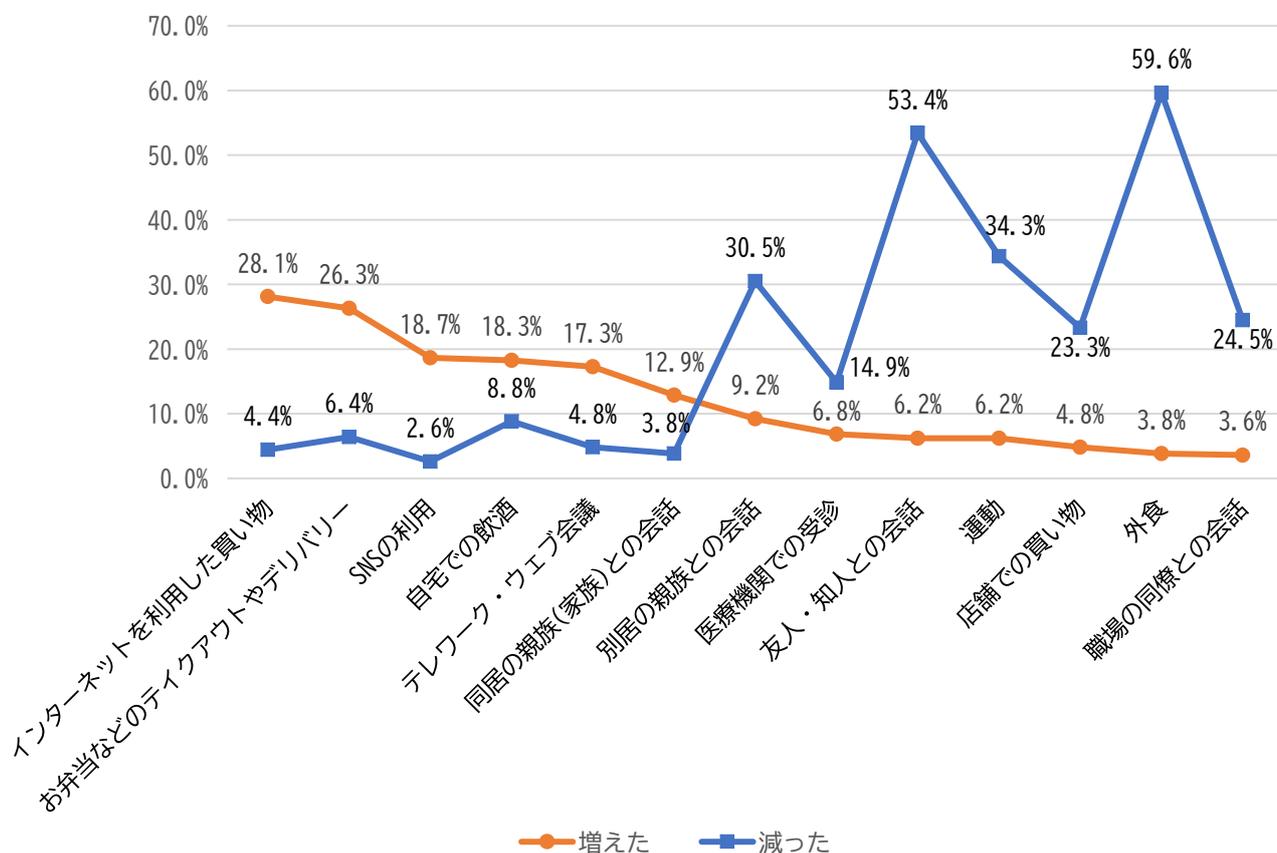
一方で満足度が低い年代は40歳代から60歳代であった。

3 新型コロナウイルス感染症の影響について

問 11 新型コロナウイルス感染症の流行により、あなたの生活にどのような影響がありましたか。
 《頻度(回数)の増減について、各設問の番号1つずつに○》

n=498

項目	増えた	変わらない	減った	無回答
インターネットを利用した買い物	28.1%	52.4%	4.4%	15.1%
お弁当などのテイクアウトやデリバリー	26.3%	59.6%	6.4%	7.6%
SNSの利用(LINE・Facebook・Instagramなど)	18.7%	60.2%	2.6%	18.5%
自宅での飲酒	18.3%	65.1%	8.8%	7.8%
テレワーク・ウェブ会議	17.3%	56.8%	4.8%	21.1%
同居の親族(家族)との会話	12.9%	77.5%	3.8%	5.8%
別居の親族との会話	9.2%	56.2%	30.5%	4.0%
医療機関での受診	6.8%	73.9%	14.9%	4.4%
友人・知人との会話	6.2%	38.2%	53.4%	2.2%
運動	6.2%	54.0%	34.3%	5.4%
店舗での買い物	4.8%	67.7%	23.3%	4.2%
外食	3.8%	32.3%	59.6%	4.2%
職場の同僚との会話	3.6%	54.2%	24.5%	17.7%



◆増えた行動は「インターネットを利用した買い物」、減った行動は「外食」

感染症が流行する中で、増えたこととして「インターネットを利用した買い物」、「お弁当などのテイクアウトやデリバリー」が多く挙げられた。

一方で、減ったこととしては「外食」、「友人・知人との会話」が多く挙げられた。

<その他 自由記述>

①増えたこと

内容	年代	性別
子供達の T, E がふえました。	80 歳以上	女性
家族との時間、運動	60 歳代	女性
家で過ごす時間	40 歳代	女性
公共料金、食費、光熱費、灯油、ガソリン代、ストレス	70 歳代	男性
手洗い、消毒、清掃	30 歳代	女性
消毒用品の購入頻度	40 歳代	女性
人と会うと心配、特に病院予約の日	80 歳以上	女性
間食、パソコン、スマホの動画観賞	50 歳代	男性
インターネット、テレワークがありませんのでわかりません	70 歳代	女性
衛生品の購入が増えた。食糧品の購入が増えた。	70 歳代	女性
犬を飼いはじめた	40 歳代	女性
年寄りも多く医者に行くことが多い様、中でも車がかかるのが良いと思います。	無回答	無回答
友人の飲食	70 歳代	女性
家事、飲食等にかかる時間	60 歳代	女性
電話での会話	80 歳以上	女性
オンラインでのアイドル応援	30 歳代	女性
家にいる事が多くなったです	70 歳代	女性
読書	50 歳代	男性
ドラッグストア等での医薬品、衛生用品の購入	40 歳代	男性
TV、ラジオ、読書	50 歳代	女性
備蓄用品、家庭内不和	40 歳代	女性
消毒作業、マスクや消毒など、コロナ対策用品	40 歳代	女性
テレビを見る時間が増えた	30 歳代	女性
家にいる時間が多くなったのと電気代自体が高くなったので電気代が増えました。	30 歳代	女性
食費が増えた	10 歳代	女性

②減ったこと

内容	年代	性別
飲み会	60歳代	男性
親族は2年も逢って居ない。友達、知人も	80歳以上	女性
旅行、観光、出張	60歳代	男性
旅行、観光、出張	60歳代	男性
訪問販売が来なくなって良かったりんご、など等	50歳代	女性
仕事	60歳代	女性
遠くへの外出(県外等)	40歳代	女性
お出かけ(旅行、さんぽ、人との会話、食事の量、風呂の回数)	70歳代	男性
外出、旅行、帰省	30歳代	女性
スポーツの大会、子供達のイベント	40歳代	女性
外出	40歳代	女性
町内関係、外出	80歳以上	女性
外出が減った	70歳代	女性
旅行	50歳代	男性
冠婚葬祭	60歳代	男性
旅行	50歳代	男性
友人との外食	50歳代	女性
旅行、親族との交流、飲み会	70歳代	女性
歓送迎会、忘年会など全くなかった	60歳代	男性
県外へ行くこと、旅行、飲み会	30歳代	男性
プール、温泉等	40歳代	女性
外食	70歳代	女性
市外へ外出しなくなった	60歳代	女性
手紙を書くこと	80歳以上	女性
外出	60歳代	女性
旅行	50歳代	女性
不景気	50歳代	男性
県外への旅行	50歳代	女性
他人との接触が怖くて散歩等外へ出るのが減った。	60歳代	男性
旅行	70歳代	男性
不用な外出	70歳代	女性
友人との食事、遊び、子供との外出、なるべく出なくなりました。	40歳代	女性
家族旅行、写生旅行	80歳以上	男性
県外に行くこと、給料	30歳代	女性
飲み会	50歳代	男性
大規模店舗での買い物、旅行、出張	40歳代	男性

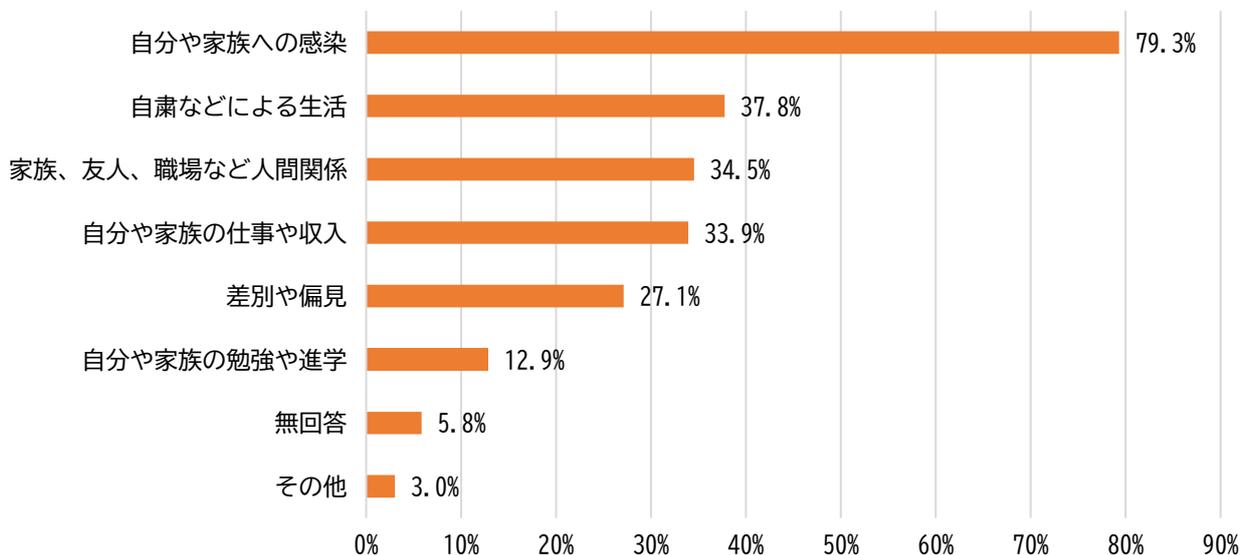
②減ったこと(続き)

内容	年代	性別
外出、旅行、ドライブ	50 歳代	女性
旅行	70 歳代	女性
サービス業の為、仕事が減った	50 歳代	女性
外出	70 歳代	女性
旅行、収入	40 歳代	女性
減った 冠婚葬祭の集まり、出席など	60 歳代	男性
休日 市外への買い物やレジャーの外出が激減した	50 歳代	女性
自宅でテレワークするようになったので通勤時間とガソリン代が減りました	30 歳代	女性
県外に出ることが減りました。	40 歳代	男性

4. 新型コロナウイルス感染症とこころの健康などについて

問 12 新型コロナウイルス感染症の流行によって、どのような不安や悩みを感じていますか。
《当てはまる番号すべてに○》

<回答者 498 人のうち何%から選ばれたか> (n=498)



◆最も多い不安は「自分や家族への感染」

新型コロナウイルス感染症の流行によって、最も多い不安は「自分や家族への感染」、次いで「自粛などによる生活」であった。

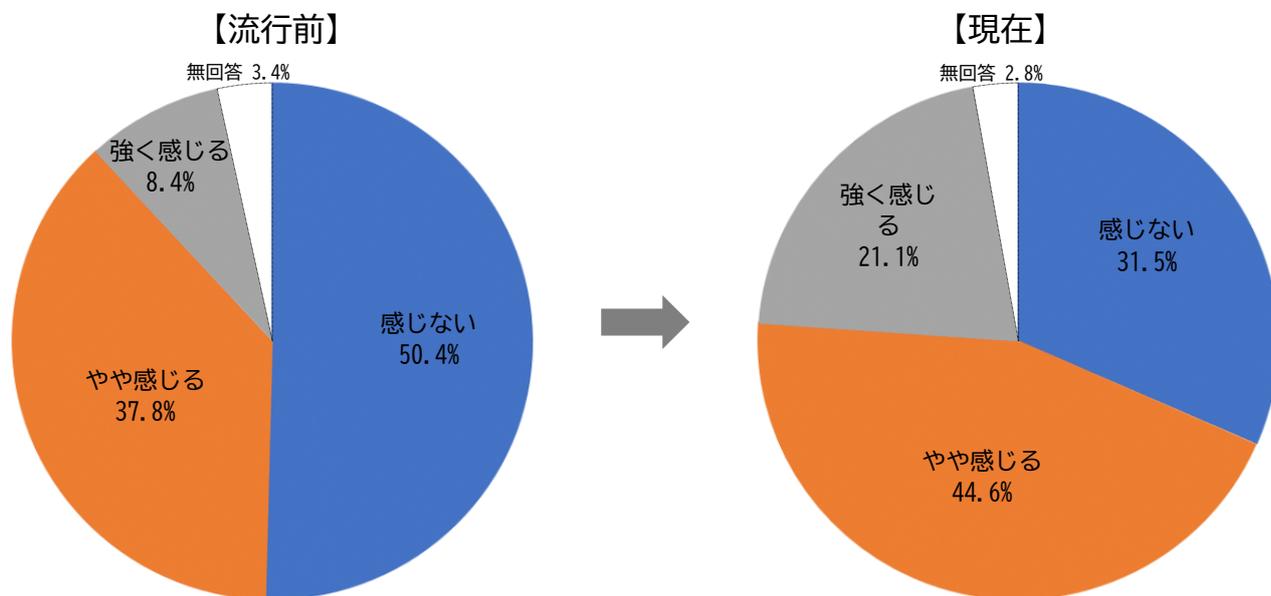
<その他 自由記述>

内容	年代	性別
自分がコロナに感染しました。	80 歳以上	女性
自分と家族の食事が家事	60 歳代	男性
子どもが自粛になった際の仕事への影響	30 歳代	男性
国内外情勢	60 歳代	男性
両親がコロナワクチンを打たないので東京に行かせてくれない。県、市から両親に東京に行かせてくれるように、説得してほしい。一生、東京にいけません。ワクチンを打った人は、県外に行っても大丈夫だと言ってほしい。	50 歳代	女性
あまりかわらなかった	70 歳代	女性
ワクチン接種するか、しないか、副反応の実際の真実	50 歳代	女性
ワクチン接種者への同調の圧力、コロナワクチン推奨の不安(特に子供達への接種)、成長期の子供達の過度な制限によるストレス。長期のマスクによる酸欠、免疫力低下、皮膚トラブル、コミュニケーション力低下。	40 歳代	女性

問 13 日常生活の中で、『不安や気持ちの落ち込み』を感じることはありますか。新型コロナウイルスの流行前と現在のそれぞれについておたずねします。

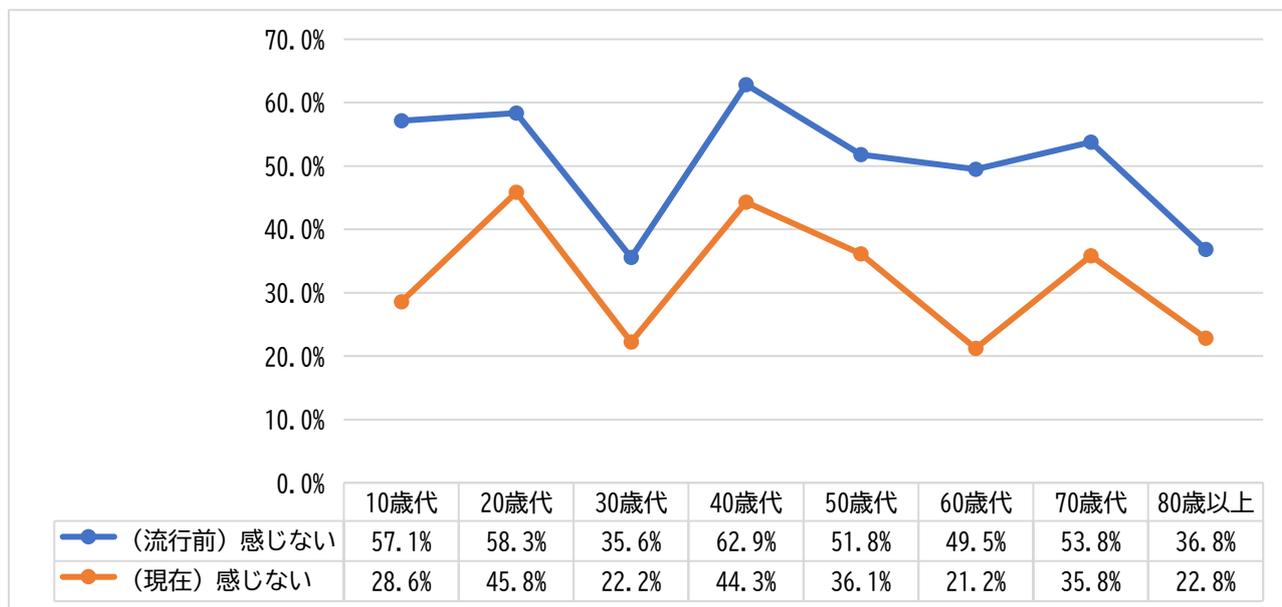
《各設問の番号1つずつに○》

<流行前と現在の「不安や気持ちの落ち込み」の変化> n=498

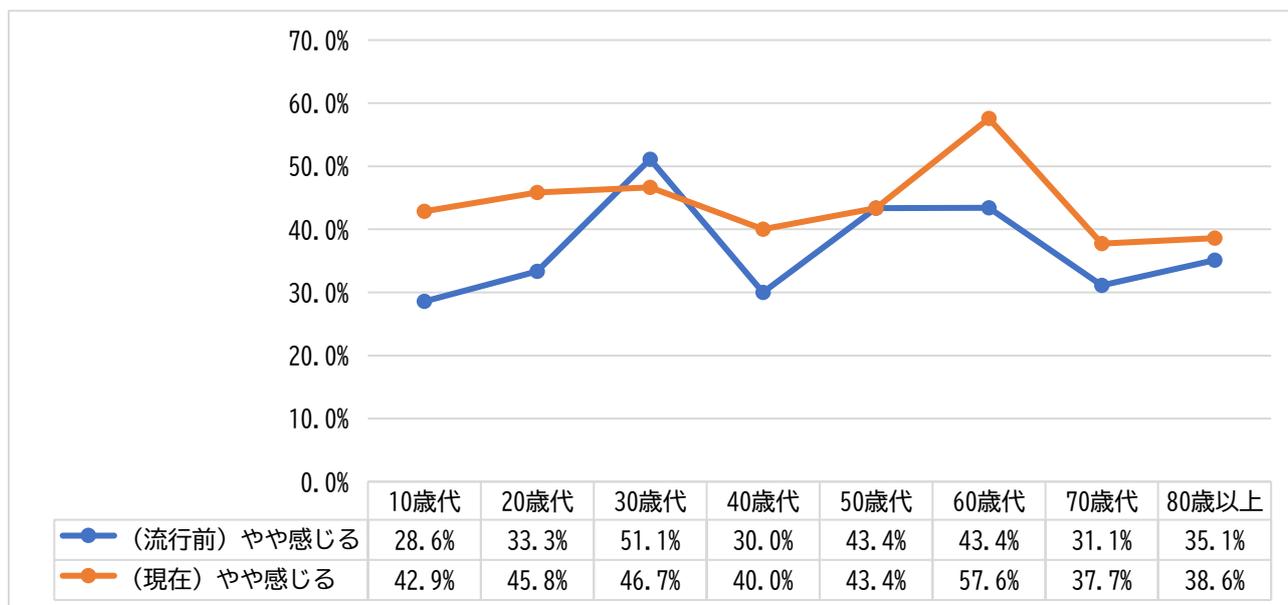


<年代別の变化>

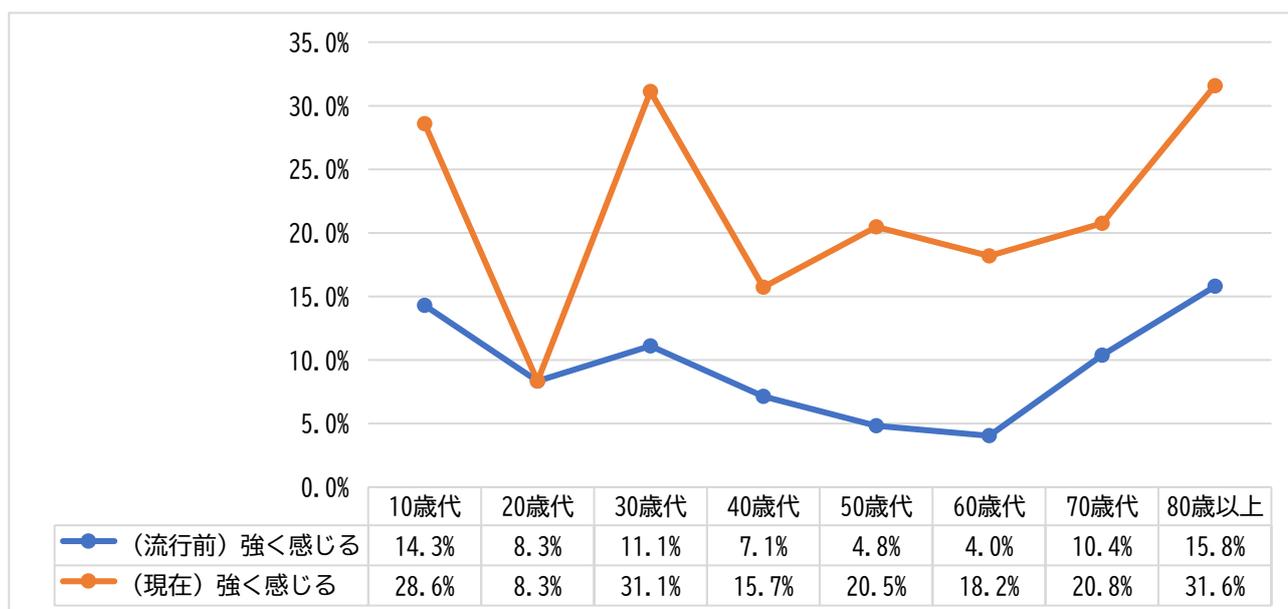
①(流行前)感じない－(現在)感じない



②(流行前)やや感じる－(現在)やや感じる



③(流行前)強く感じる－(現在)強く感じる



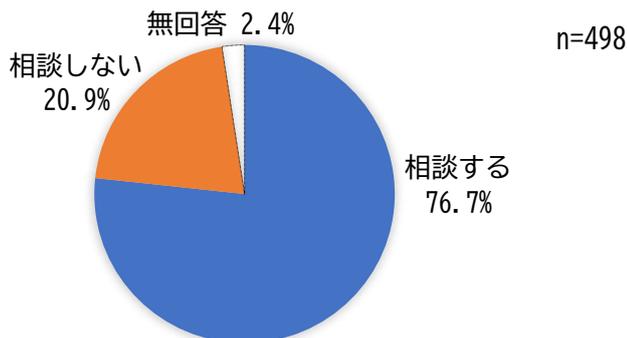
◆65.7%の人が不安などを感じている

新型コロナウイルスの流行前と現在を比較し、『不安や気持ちの落ち込み』を感じる人は46.2%から65.7%へと19.5ポイント増加した。

特に10歳代、60歳代では『不安や気持ちの落ち込み』を感じる人の増加が顕著で、10歳代では、流行前から現在にかけて不安等を感じる人は28.5ポイント増加し、71.4%となった。同様に60歳代では、流行前から現在にかけて不安等を感じる人は28.3ポイント増加し、75.8%となった。

問 14 もし日常生活で不安や悩みを感じたとき、誰かに相談しますか。

《1つだけに○》

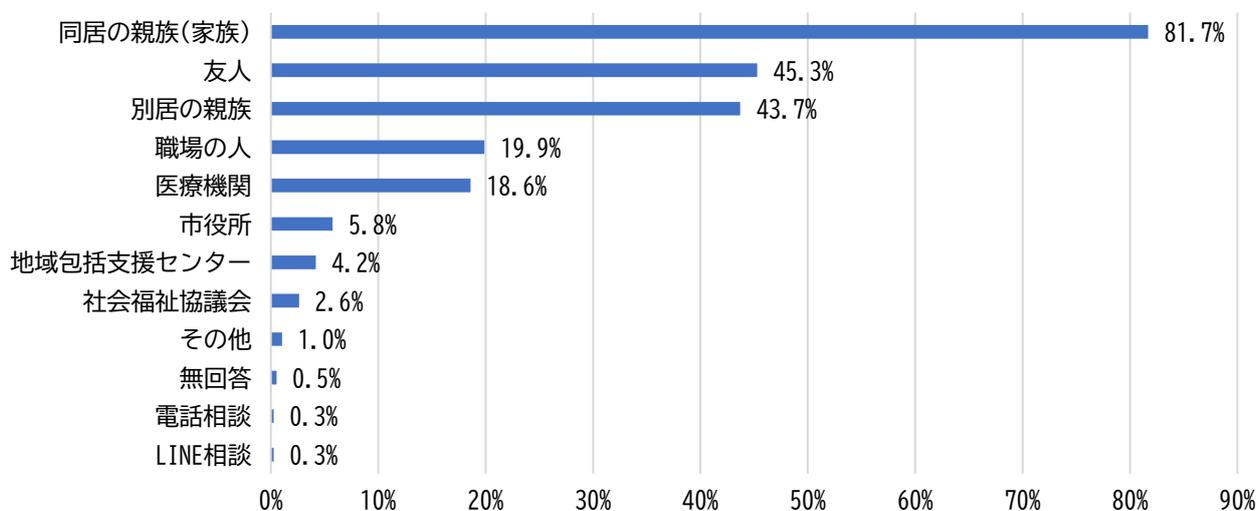


◆相談する人は男性の7割弱、女性の8割強

「相談する」と回答した人の割合は、男性は67.8%、女性は83.9%となり、女性の方が不安等を感じた時に誰かに相談する傾向がみられた。

問 15-1 相談する方におたずねします。誰に相談しますか。《当てはまる番号すべてに○》

<回答者 382 人のうち何%から選ばれたか> n=382



◆最も多い相談先は家族

不安や悩みを感じたときに誰かに相談する人のうち、最も相談相手として挙げられた回答は「同居の親族(家族)」、次いで「友人」であった。

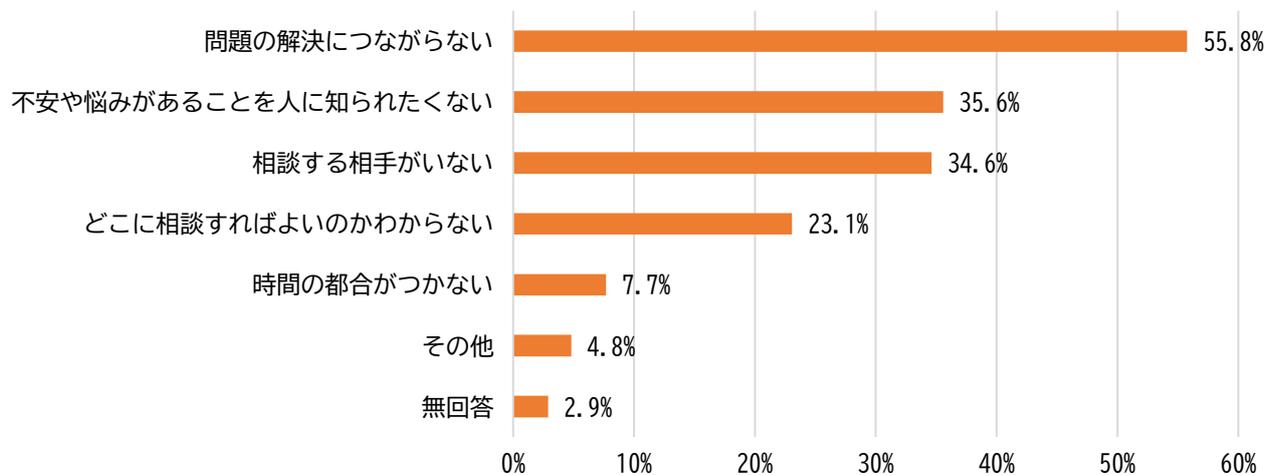
<その他 自由記述>

内容	年代	性別
子供	80歳以上	女性
民生委員	80歳以上	女性

問 15-2 相談しない方におたずねします。相談しない理由は何ですか。

《当てはまる番号すべてに○》

<回答者 104 人のうち何%から選ばれたか> n=104



◆最も多い相談しない理由は「問題の解決につながらない」

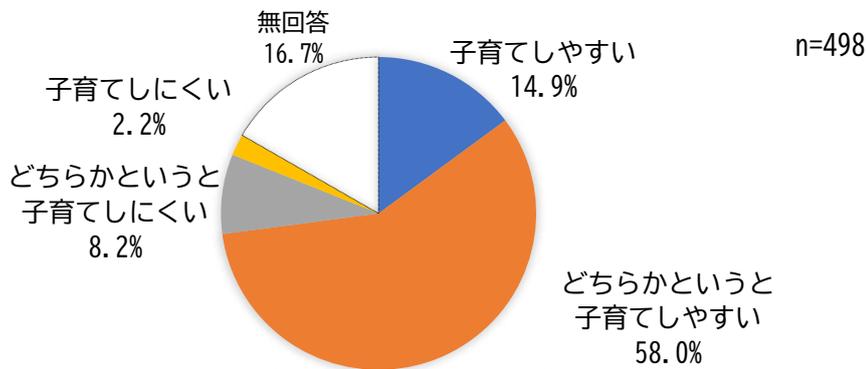
不安や悩みを感じたときに誰かに相談しない人のうち、その理由に最も挙げられた回答は「問題の解決につながらない」、次いで「不安や悩みがあることを人に知られたくない」であった。

<その他 自由記述>

内容	年代	性別
自身の兄弟姉妹と食事、カフェ等へ行ってお互いの状態をお話すると落ちつく。相談するほど深刻でない。	50 歳代	女性
相談しないのは、裏切られたりした事があり基本的、人を信じなくなった。	70 歳代	女性
家族に話しても自分自身の問題だから反対に家族も心配するばかり!!	60 歳代	女性

5. こどもと子育てについて

問 16 見附市は子育てしやすいまちだと思いますか。《番号1つだけに○》



<年代別回答割合>

項目	総計 (n=498)	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
子育てしやすい	14.9%	28.6%	12.5%	11.1%	14.3%	14.5%	16.2%	15.1%	15.8%
どちらかという子育てしやすい	58.0%	42.9%	58.3%	66.7%	70.0%	65.1%	70.7%	45.3%	35.1%
どちらかという子育てしにくい	8.2%	14.3%	16.7%	13.3%	10.0%	12.0%	5.1%	5.7%	3.5%
子育てしにくい	2.2%	0.0%	0%	4.4%	5.7%	1.2%	2.0%	1.9%	0%
無回答	16.7%	14.3%	12.5%	4.4%	0.0%	7.2%	6.1%	32.1%	45.6%

◆7割強の市民が見附市は子育てしやすいと回答

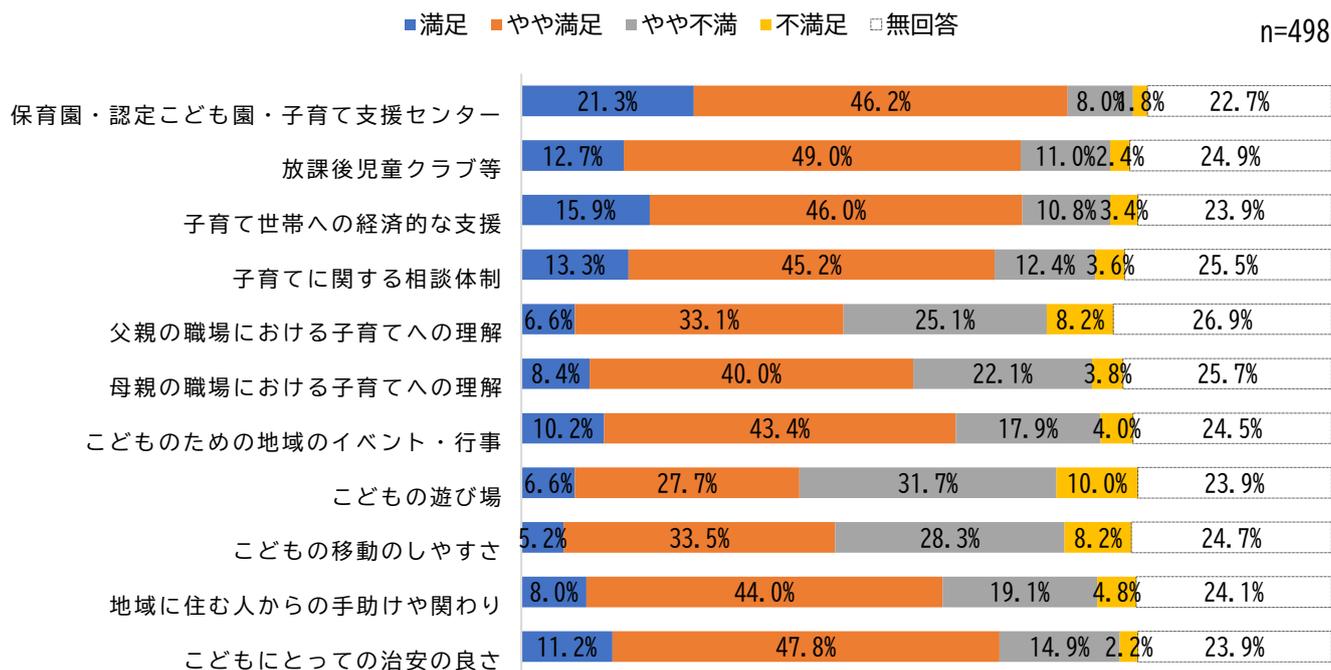
市民の72.9%が、見附市は子育てしやすい(「子育てしやすい」、「どちらかという子育てしやすい」の合計)と回答した。

年代別にみると、見附市は子育てしやすいと回答した年代で、最も高い年代は60歳代の86.9%であった。

また、見附市は子育てしにくい(「どちらかという子育てしにくい」、「子育てしにくい」の合計)と回答した割合は全体の10.4%であった。そのうち最も高く子育てしにくいと回答した年代は30歳代の17.7%であった。

問 17 見附市の子育て環境について、どの程度満足していますか。

《各設問の番号1つずつに○》



◆保育園等や放課後児童クラブ、経済的支援に高い評価

満足度(「満足」、「やや満足」の合計)が高い項目として、高い順に(1)保育園・認定こども園・子育て支援センター、(2)放課後児童クラブ等、(3)子育て世帯への経済的な支援、が挙げられた。

一方で、満足度が低い項目は、低い順に(1)こどもの遊び場、(2)こどもの移動のしやすさ、(3)父親の職場における子育てへの理解、が挙げられた。

年代別にみると、「保育園・認定こども園・子育て支援センター」の満足度は20歳代と40歳代で特に高く、20歳代の87.5%、40歳代の82.9%が評価していることがみえる。

また、特に「父親の職場における子育てへの理解」の満足度は30歳代で最も低い33.3%であり、隣接年代である20歳代の54.1%、40歳代の58.5%に比較して顕著に低いことがみえる。

<年代別回答割合>

1 保育園・認定こども園・子育て支援センター

	総計 (n=498)	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
満足	21.3%	14.3%	25.0%	26.7%	30.0%	19.3%	21.2%	17.9%	17.5%
やや満足	46.2%	71.4%	62.5%	40.0%	52.9%	60.2%	52.5%	34.0%	26.3%
やや不満	8.0%	14.3%	4.2%	17.8%	14.3%	7.2%	7.1%	4.7%	3.5%
不満	1.8%	0%	0%	6.7%	1.4%	1.2%	2.0%	1.9%	0%
無回答	22.7%	0%	8.3%	8.9%	1.4%	12.0%	17.2%	41.5%	52.6%

<年代別回答割合>(続き)

2 放課後児童クラブ等

	総計 (n=498)	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
満足	12.7%	28.6%	16.7%	11.1%	8.6%	13.3%	19.2%	8.5%	12.3%
やや満足	49.0%	71.4%	62.5%	53.3%	61.4%	60.2%	50.5%	37.7%	28.1%
やや不満	11.0%	0%	12.5%	24.4%	20.0%	12.0%	10.1%	4.7%	3.5%
不満足	2.4%	0%	0%	2.2%	7.1%	2.4%	2.0%	1.9%	0%
無回答	24.9%	0%	8.3%	8.9%	2.9%	12.0%	18.2%	47.2%	56.1%

3 子育て世帯への経済的支援

	総計 (n=498)	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
満足	15.9%	42.9%	16.7%	24.4%	25.7%	14.5%	18.2%	9.4%	5.3%
やや満足	46.0%	42.9%	50.0%	46.7%	48.6%	59.0%	50.5%	35.8%	36.8%
やや不満	10.8%	0%	25.0%	8.9%	21.4%	9.6%	11.1%	7.5%	3.5%
不満足	3.4%	14.3%	0%	13.3%	2.9%	6.0%	2.0%	0.9%	0%
無回答	23.9%	0%	8.3%	6.7%	1.4%	10.8%	18.2%	46.2%	54.4%

4 子育てに関する相談体制

	総計 (n=498)	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
満足	13.3%	28.6%	16.7%	17.8%	17.1%	14.5%	15.2%	10.4%	3.5%
やや満足	45.2%	57.1%	66.7%	51.1%	52.9%	56.6%	51.5%	24.5%	35.1%
やや不満	12.4%	0%	0%	15.6%	22.9%	13.3%	11.1%	14.2%	3.5%
不満足	3.6%	14.3%	8.3%	6.7%	4.3%	4.8%	3.0%	0.9%	1.8%
無回答	25.5%	0%	8.3%	8.9%	2.9%	10.8%	19.2%	50.0%	56.1%

5 父親の職場における子育てへの理解

	総計 (n=498)	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
満足	6.6%	14.3%	20.8%	4.4%	7.1%	3.6%	10.1%	5.7%	1.8%
やや満足	33.1%	28.6%	33.3%	28.9%	51.4%	49.4%	31.3%	17.9%	24.6%
やや不満	25.1%	42.9%	25.0%	37.8%	25.7%	26.5%	32.3%	19.8%	10.5%
不満足	8.2%	14.3%	12.5%	20.0%	12.9%	8.4%	5.1%	4.7%	3.5%
無回答	26.9%	0%	8.3%	8.9%	2.9%	12.0%	21.2%	51.9%	59.6%

<年代別回答割合>(続き)

6 母親の職場における子育てへの理解

	総計 (n=498)	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
満足	8.4%	14.3%	20.8%	8.9%	7.1%	3.6%	10.1%	11.3%	3.5%
やや満足	40.0%	42.9%	37.5%	53.3%	60.0%	59.0%	37.4%	17.9%	26.3%
やや不満	22.1%	42.9%	33.3%	24.4%	24.3%	21.7%	27.3%	19.8%	8.8%
不満足	3.8%	0%	0.0%	4.4%	7.1%	4.8%	4.0%	0.9%	5.3%
無回答	25.7%	0%	8.3%	8.9%	1.4%	10.8%	21.2%	50.0%	56.1%

7 こどものための地域のイベント・行事

	総計 (n=498)	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
満足	10.2%	14.3%	25.0%	8.9%	5.7%	9.6%	15.2%	7.5%	8.8%
やや満足	43.4%	71.4%	50.0%	57.8%	60.0%	53.0%	39.4%	27.4%	31.6%
やや不満	17.9%	0%	16.7%	11.1%	25.7%	22.9%	23.2%	15.1%	7.0%
不満足	4.0%	14.3%	0%	11.1%	7.1%	3.6%	3.0%	2.8%	0%
無回答	24.5%	0%	8.3%	11.1%	1.4%	10.8%	19.2%	47.2%	52.6%

8 こどもの遊び場

	総計 (n=498)	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
満足	6.6%	14.3%	16.7%	6.7%	1.4%	4.8%	13.1%	4.7%	3.5%
やや満足	27.7%	57.1%	33.3%	28.9%	32.9%	38.6%	26.3%	19.8%	19.3%
やや不満	31.7%	14.3%	41.7%	35.6%	48.6%	30.1%	34.3%	23.6%	21.1%
不満足	10.0%	14.3%	0%	22.2%	15.7%	15.7%	9.1%	4.7%	1.8%
無回答	23.9%	0%	8.3%	6.7%	1.4%	10.8%	17.2%	47.2%	54.4%

9 こどもの移動のしやすさ

	総計 (n=498)	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
満足	5.2%	14.3%	8.3%	8.9%	2.9%	3.6%	8.1%	4.7%	1.8%
やや満足	33.5%	57.1%	45.8%	28.9%	41.4%	41.0%	34.3%	25.5%	26.3%
やや不満	28.3%	14.3%	33.3%	42.2%	37.1%	34.9%	32.3%	17.0%	12.3%
不満足	8.2%	14.3%	4.2%	13.3%	17.1%	9.6%	7.1%	3.8%	3.5%
無回答	24.7%	0%	8.3%	6.7%	1.4%	10.8%	18.2%	49.1%	56.1%

<年代別回答割合>(続き)

10 地域に住む人からの手助けや関わり

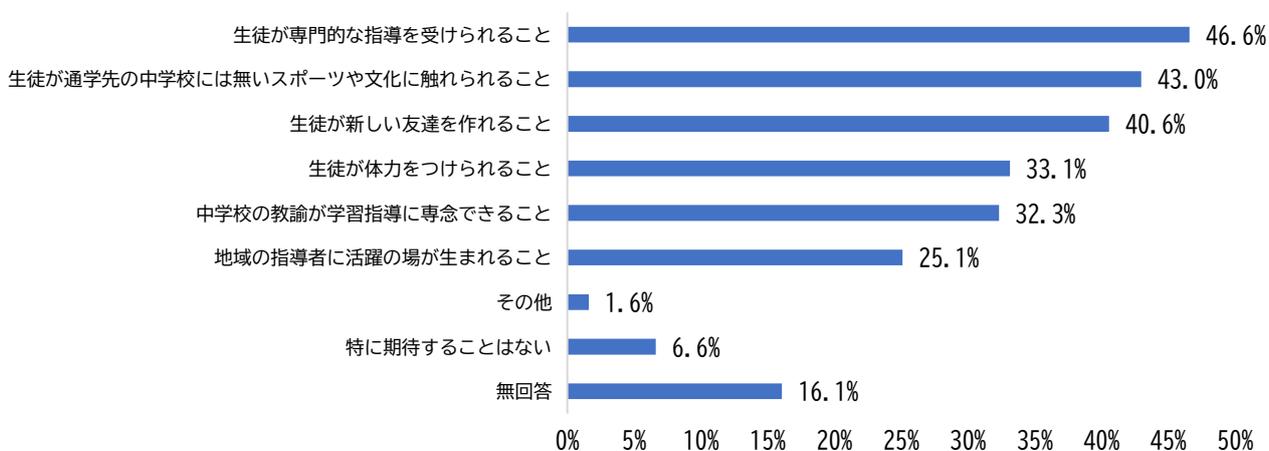
	総計 (n=498)	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
満足	8.0%	14.3%	20.8%	13.3%	5.7%	4.8%	10.1%	6.6%	5.3%
やや満足	44.0%	57.1%	41.7%	48.9%	58.6%	59.0%	42.4%	30.2%	33.3%
やや不満	19.1%	28.6%	29.2%	22.2%	28.6%	20.5%	21.2%	15.1%	1.8%
不満足	4.8%	0%	0%	8.9%	5.7%	4.8%	7.1%	1.9%	5.3%
無回答	24.1%	0%	8.3%	6.7%	1.4%	10.8%	19.2%	46.2%	54.4%

11 こどもにとっての治安の良さ

	総計 (n=498)	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
満足	11.2%	28.6%	16.7%	15.6%	7.1%	12.0%	14.1%	9.4%	7.0%
やや満足	47.8%	57.1%	62.5%	53.3%	62.9%	61.4%	47.5%	31.1%	35.1%
やや不満	14.9%	14.3%	12.5%	15.6%	24.3%	15.7%	17.2%	13.2%	1.8%
不満足	2.2%	0%	0%	6.7%	4.3%	0%	3.0%	0.9%	1.8%
無回答	23.9%	0%	8.3%	8.9%	1.4%	10.8%	18.2%	45.3%	54.4%

問 19 休日の中学生が地域活動としてスポーツ・文化活動に参加することについて、どのようなことを期待しますか。《当てはまる番号すべてに○》

<回答者 498 人のうち何%から選ばれたか> n=498



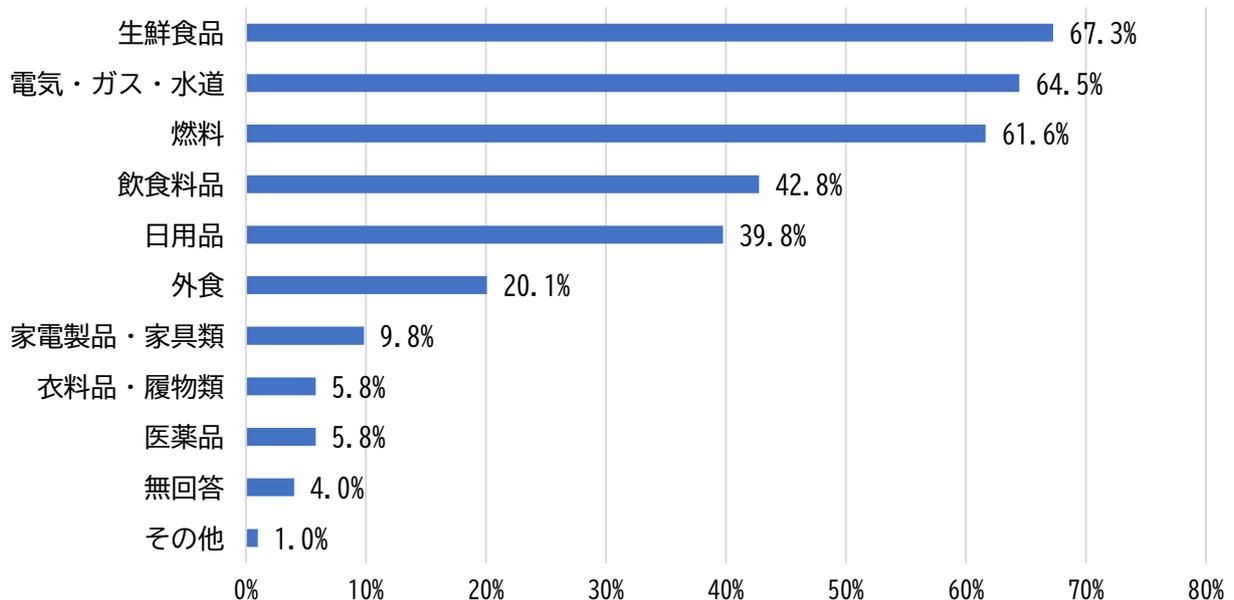
<その他 自由記述>

内容	年代	性別
地域に人材があれば色々な面で良い悪いも有ると思いますが、中学や高校の先生は、大変です。	80 歳代	女性
平日の部活動を充実すべき(時間や指導者)休日に移行させ、学校教育の外にするのは反対、切り離してはいけない。	60 歳代	男性
体力面、精神面においての向上に役立つ	60 歳代	男性
財政的支援が必要	50 歳代	男性
先生方もとても忙しすぎるので、ゆとりを持ってもらい、子供達に寄り添ってほしいです。	40 歳代	女性

6. 生活について

問 20 価格が高くなったと特に感じるものは何ですか。《当てはまる番号3つに○》

<回答者 498 人のうち何%から選ばれたか> n=498



◆生鮮食品の値上げが最も挙げられた

価格が高くなったと多く挙げられたものは(1)生鮮食品、(2)電気・ガス・水道、(3)燃料、であった。一方、挙げられた数が少ないものは「医薬品・履物類」及び「医薬品」であった。

<その他 自由記述>

内容	年齢	性別
車	60歳代	男性

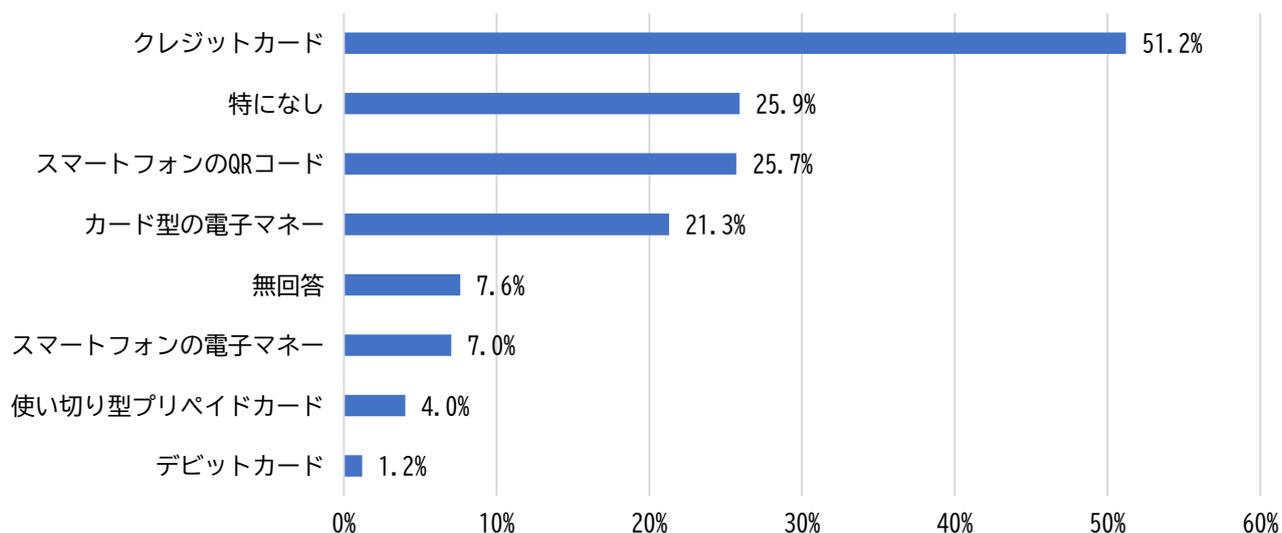
<年代別回答割合>

	選択項目	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
1	生鮮食品	57.1%	50.0%	68.9%	70.0%	66.3%	62.6%	74.5%	70.2%
2	飲食料品	28.6%	54.2%	44.4%	41.4%	42.2%	54.5%	34.0%	38.6%
3	外食	42.9%	29.2%	24.4%	22.9%	28.9%	13.1%	17.9%	12.3%
4	日用品	57.1%	58.3%	42.2%	37.1%	41.0%	37.4%	34.9%	42.1%
5	電気・ガス ・水道	28.6%	50.0%	60.0%	70.0%	62.7%	66.7%	75.5%	52.6%
6	衣料品・履物類	0%	4.2%	4.4%	4.3%	6.0%	5.1%	4.7%	14.0%
7	医薬品	0%	4.2%	0%	2.9%	4.8%	9.1%	7.5%	8.8%
8	家電製品・家具類	14.3%	8.3%	13.3%	11.4%	12.0%	4.0%	9.4%	14.0%
9	燃料	57.1%	62.5%	75.6%	64.3%	72.3%	60.6%	57.5%	43.9%
10	その他	0%	0%	0%	1.4%	0%	3.0%	0%	1.8%
11	無回答	0%	0%	0%	1.4%	1.2%	6.1%	3.8%	10.5%

問 21 普段の買い物などで、現金以外によく利用する支払方法は何ですか。

《当てはまる番号すべてに○》

<回答者 498 人のうち何%から選ばれたか> n=498



<年代別回答割合>

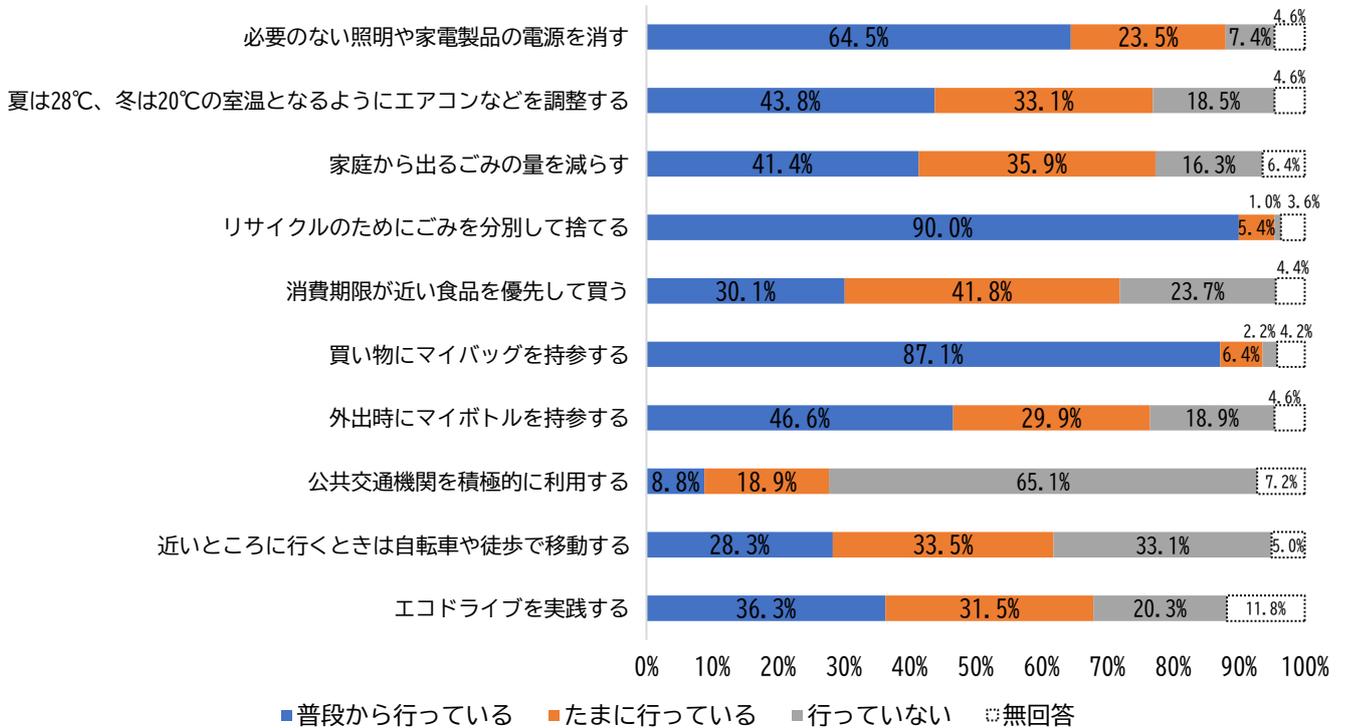
選択項目	10歳代 (n=7)	20歳代 (n=24)	30歳代 (n=45)	40歳代 (n=70)	50歳代 (n=83)	60歳代 (n=99)	70歳代 (n=106)	80歳以上 (n=57)
クレジットカード	14.3%	50.0%	77.8%	67.1%	67.5%	51.5%	42.5%	14.0%
スマートフォンのQRコード	28.6%	37.5%	60.0%	54.3%	27.7%	20.2%	7.5%	1.8%
カード型の電子マネー	28.6%	20.8%	11.1%	21.4%	32.5%	24.2%	22.6%	5.3%
スマートフォンの電子マネー	0%	4.2%	8.9%	11.4%	8.4%	10.1%	2.8%	3.5%
使い切り型プリペイドカード	0%	8.3%	4.4%	1.4%	4.8%	7.1%	1.9%	3.5%
デビットカード	0%	0%	0%	2.9%	1.2%	1.0%	1.9%	0%
無回答	0%	4.2%	0%	0%	1.2%	9.1%	8.5%	22.8%
特になし	42.9%	20.8%	8.9%	12.9%	16.9%	23.2%	34.0%	59.6%

7. 脱炭素について

問 22 普段の生活の中で、脱炭素のための取組をどの程度行っていますか。

《各設問の番号1つずつに○》

n=498

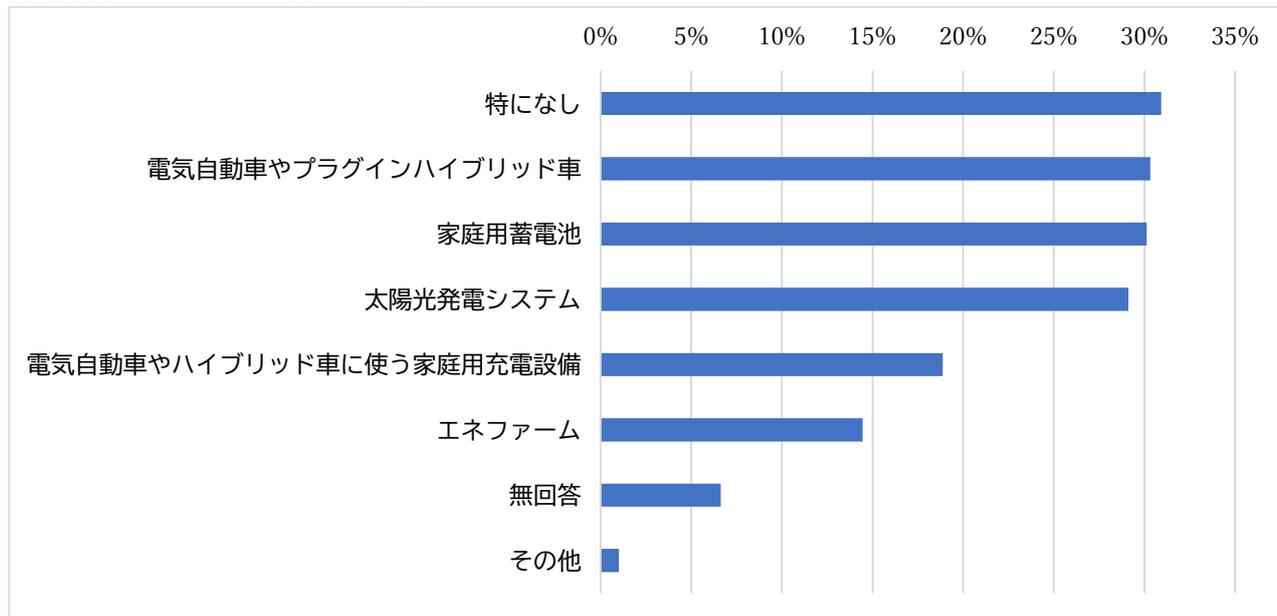


<その他 自由記述>

生ごみは、出来るだけ分別して(コンポット)にして畑や、花などの肥料にしています。もっと見附市はSDGSをピーアールにかけてます。市の職員の方々も、目をむける事と思います。	80歳以上	女性
あまり暑くない日はすぐにエアコンをつけずに窓を開けたりする。	10歳代	男性
ポット、ジャーの保温をひかえる	60歳代	男性
朝起きてコップ一杯の水を飲む、庭の水やり、時々30分くらい歩き家の中で運動	80歳以上	女性
お花の水やりは川の水を利用している	70歳代	女性
スーパーに牛乳パックやトレーをいつも持っていきます。	60歳代	女性
節電のため 網戸を設置	30歳代	男性
消費期限が近い食品について割引の場合、積極的に買う	70歳代	男性
薪ストーブの燃料に廃棄物を利用している。	70歳代	男性
政府はカーボンゼロ対策を国民に具体的に示していない。あと28年でゼロとするために、稼働可能な原子力発電所を全て運転する気なのだろう。今の経済優先的な考えでは目標達成は不可能である。上記設問は「脱炭素」の取り組みでなく、「省エネ」の段階である。	70歳代	男性
照明などの節約は、家計費の為と思う事が多い	70歳代	女性
天気の良い日は水分の多いごみは、乾かして捨てる	70歳代	女性
家庭菜園で野菜を作って春から秋で頑張っている。枝豆、ジャガイモ、玉ねぎ、きゅうり、サツマイモなど	70歳代	男性
本当に必要か良く考えてから買う。	60歳代	女性
物を長く使用する。	40歳代	男性

問 23 脱炭素のために家庭で導入できる設備の中で、興味があるものをおたずねします。
 《当てはまる番号すべてに○》

<回答者 498 人のうち何%から選ばれたか> n=498



<その他 自由記述>

内容	年代	性別
オール電化	80 歳以上	女性
エコジョーズ(給湯器)	40 歳代	女性
2050 年までには、およそ 30 年先、それまでに今主流のガソリン車をどう処理するのか興味がある。	70 歳代	女性
設備費が高額なため、すべて興味なし	70 歳代	男性
カリウム電池	60 歳代	男性

8. その他、市政全般について

<自由記述>

	内容	年代	性別
1	IKEA かアウトレットモールかコストコを誘致して欲しい。新潟県の中心である点を強調し、高速インターの近くにてできると嬉しい。長岡市との合併を検討して欲しい。見附市はコンパクトシティであるが、長岡と合併することで、削減できるものがあると思う。個人病院の医師が高齢化しており、見附市の医療体制を整えて欲しい。市民病院の看護師は懸命な方もいられるが、ぞんざいな扱いをしてる方もいる。なんとかしてください。	40 歳代	女性
2	公立中学校(昔は小学校)の部活動は、学校の先生がコーチすることが基本だと思います。土日は部活動手当が出ており、その金額をあげることが大切です。運動や音楽が特別得意でない児童生徒は、結局小中学校時代にその活動ができない	60 歳代	男性
3	新市長になって、もうすぐ1年が来ますが、何か静かすぎと思います。若さを利用してもっともっと、あの時の、市長の公約はなんでしたか？前市長の後始末とは云え、自分の信念を1つ持って、市民の為に、土、日も頑張ってください。国の公約も当てにならず、見附市は子育てのしやすい市にして下さい。1つだけの公約を実現すること早く、たとえば、子供は中学生迄、学校、医とか全部、市民が見て、今後、日本をみざし、人口も増えるように、若い人が安心して子供を生めること願えませう。公民館などでの市民と市長の会話をお願いします。公約でした。	80 歳以上	女性
4	児童通所受給者証があり、放課後等ディサービスで給付いただき、大変助かっております。今後、民間のフリースクールを利用する予定なのですが、費用負担が多く、見附市での公的支援を強く希望します。コロナ禍やさまざまな事情で不登校の生徒がたくさんいます。通わせたくても学校に合わない子がたくさんいます。居場所(合っている)がない子がたくさんいます。フリースクールをたちあげようとしている所もあります。どうか助けて下さい。	40 歳代	男性
5	外灯が古いので、夜道がうす暗くて恐いです。もう少し明るい町になってほしいです。	60 歳代	女性
6	<商店街について>商店街を活性化したい考えがあるとは、思えません。なぜかという、「道路に駐車せざる得ない状況」で買物出来ますか？バス停と、曲がり角から5m離して、しなくてはならず、第四北越へ行く為、八百屋(行列になる日も有り)に行く人も停めています。諦めて買物を断念する!!という話を聞きます。「商店街に足を運んでもらおうとしている、その逆の情報です」交番反対側のフラワーパークを駐車場にした方が、土地利用に有益、有効と考えます。	20 歳代	男性
7	コミュニティバスを坂井町まで運行してほしい。複合施設をもっと多くしてほしい。資源ゴミ(ビン・缶・ペットボトル)の日を週に1日に増やしてほしい。燃やさないゴミの日を月に2回に増やしてほしい。外で家庭用のゴミを燃やしている人が多い様なので、厳罰化してほしい。子育て支援を手厚くしてほしい。	30 歳代	男性
8	時代の流れで子育てで恩恵を受けることも出来ませんでした。仕方のないことと理解もしていますが、ただ、子育て世代だけにこだわらず老人の方にも目を向けていただいていると思います。よろしくお願いします。	60 歳代	男性
9	町内の活動、神社や寺の維持する事などを重要視するべきであると思います。人口が減少する中で、けい続していく事が出来るのかどうか市民投票や各地域において多数決等をする必要があると思います。	50 歳代	男性

10	医療機関(内科、歯科、小児科、ひふ科、じび科、眼科、外科は必ず)もう少し受診しやすい(質のある)所をもとめます。熱中症対策のできるこどものくつろぐところがほしい(子供のなネーブル)。4年生以降の学童クラブの場が必要だと思います。(市の運営で)	50歳代	女性
11	時代の流れで子育て恩恵を受けることも出来ませんでした。仕方のないことと理解もしています。ただ、子育て世代だけにこだわらず老人の方にも目を向けていただいていると思いますが、よろしくお願いします。	60歳代	男性
12	町内の活動、神社や寺の維持する事などを重要視するべきであると思います。人口が減少する中で、けい続いていく事が出来るのかどうか市民投票や各地域において多数決等をする必要があると思います。	50歳代	男性
13	医療機関(内科、歯科、小児科、ひふ科、じび科、眼科、外科は必ず)もう少し受診しやすい(質のある)所をもとめます。熱中症対策のできるこどものくつろぐところがほしい(子供のなネーブル)。4年生以降の学童クラブの場が必要だと思います。(市の運営で)	50歳代	女性
14	このようなアンケートは今、まさに子育てしている方、現役で働いている20代~30代、40代にアンケートすべきだと思います。70代80代の人なんか全部答えられないのではないかと。前市長の時に「何歳まで生きたいか?何歳まで生きられると思う?年収は〇〇~〇〇円等」を記入させるへんなアンケートがあった。あのようなアンケートはお断りします。(税金がムダに使われたと思う。)河川の内側が雑草や樹木だらけになっている。ひどいです。害をおよぼす動物の住み家になっているのでは?東京の荒川の土手、きれいです。あのような所に住みたいです。	50歳代	女性
15	老人向けの支援は、減額して、若者へシフト。家政科するのは、若者層へシフト。活性化するのは、若年層中心へ。三条市、長岡市との連保を強化して、地域の活性化をお願いしたい。見附のみ遅れている感じがする。合併した方がよかった。(長岡市 or 三条市)	60歳代	男性
16	見附の特色(昔はニットの町等)が何なのか、わからない。特色を生かした町づくりをもっと力を入れていくと良いと思う。食料品以外の買物(服、スポーツ品、楽器、ギフト)を買う店がない。献血ルームがほしい。今町や見附のメイン通りがさみしくなってきたが、今後どういう位置づけにしていくのか活性化がむずかしいと思うが、少しでも、にぎわいの町づくりにしてほしい。人口の割に老人の介護施設が多い。若者が、定住するよう(仕事、娯楽)、若者、子供を考えた町づくりをもっとしていくと良いと思う。	50歳代	女性
17	子供が葛巻学区で登校しています。道路が整備され、登校しやすくなったと感じています。昨年度の冬は雪が多く、通学路が塞がり、集合場所に集まってから雪で通れない事に気づき、翌日まで通れない事もありました。また、せっかくの歩道も、傍所方面から六本木辺りは除雪がなく、仕方ないと思いますが、せめて通学に使用する道は優先的に除雪を検討願いたいです。	40歳代	女性
18	ふるさととの未来を築く見附のまちの元気づくりを期待しています。稲田市長と小泉県議で市議と協力してガンバッテ下さい。	80歳以上	男性
19	長い目で見て企業誘致をすすめてほしい、そしたら柳橋の土地も売れ家も建てると思われる。一番むずかしい問題と思いますが・・・なにも大企業に限らず中小企業でも優秀な企業もあるし・・・それと中部工業団地がもう少しうまく利用できないものではないでしょうか?	80歳以上	男性

20	コミュニティバスの乗る所をもっと市外地の近にも来てほしい。エコ、タクシーも、ちかっくが病院なのに、バスの場所でおろされてしまう、歩きが大変なのに、もう少し(お金を出しても)べんぎはかってほしい(老人ゆえに)、子供達はタクシーで行くようにとってくれるけど、年金だけなので、そんな事もしていられずに、つい買物も病院もあるいて行く。(30分~50分にも、がんばります)	80歳以上	女性
21	見附市は健康増進、企業誘致、インターネット環境の整備等に尽力されていると思います。	60歳代	男性
22	広報の中の記事にもっと子育てに関する情報を増やしてほしいです。雪国なので大変かと思いますが、市内全体もっと歩道を整備してほしいです。商店街についての情報をもっと広報に出してほしいです。来年も花火大会楽しみです。	30歳代	女性
23	長岡市に比べると、特にスポーツができる施設、環境が整っていないし、遅れていると感じます。子供達は、見附市内でスポーツの環境が整っていない為、「市外のチームでプレー」をしている子が多いです。又、スポーツを行わない子も多いです。スポーツの指導者を、とても優秀な指導者が、見附市で指導できない為、他市で指導を行っています。2023年度、公立中学校の部活動の改革を話るのであれば、ぜひ、見附市内にいる、優秀な指導者を集め(※特に、ライセンス保持者)学校側、そして市と綿密な打ち合わせと、コミュニケーションをとりながら、進めて頂きたいと思います。「全ては、子供達の未来のために」	40歳代	女性
24	子供が遊ぶ場所がどんどんなくなくなっています。遊べる所を作ってほしいです!!	30歳代	女性
25	通学路に歩道、信号がなく危険に感じます。子供に関する補助制度で度々目にする”補助対象”が”子供3人以上いること”に対して不満・不快に思う。1人でも2人でも子供に係る費用は同じなはずなのに2人までは0と言う考えは納得できない、1人当りにはできないのか。すべての家族が希望した子供の人数を産めるわけではない、産みたくても産めない人への配慮はないのでしょうか。	40歳代	女性
26	見附市は医療体制が他市に比べて非常に悪いと思う。バスなども市内中心した通らないで、それ以外の地域には子どもも高齢者も住みづらい。	30歳代	女性
27	公共心とか、モラルを守らないひが多い気がする。道路や草むらへのゴミ捨て等。	無回答	無回答
28	住みやすい町だと思います。老後も安心して住める見附市を望んでいます。	50歳代	女性
29	近所付き合いがわずらわしいですが、どうにもならないですよね・・・。仕事が土日もあり周りとは合わないため仕事を休んでまで、地域の行事に出なければいけないのが本当に大変です。会計や班長の仕事もムダがあると思う。くばりものや集金は郵送や振り込みに出来ないのかと思う。働いている世代に地区の役職は荷が重いです。	30歳代	女性
30	学区内の歩道整備をお願いしたいです。商店街の駐車場整備をお願いしたいです。	50歳代	男性
31	刈田川の近くに住む者です。60年前、双葉町に、いました。2度の水害でひどい目に合いました。其の為、川幅が少し廣くなったが、今は、其の廣がった部分に木が生繁っています。大雨が降ると心配です。木件の北部が、今回大業な事になった事もあり、市長さんから県へ国へお願いします。(川を1度、見て下さい)	60歳代	男性
32	道路と歩道の堺の雑草を処理してほしい。	60歳代	女性
33	福島町周辺の充実した整備を他の町内にも実施してほしい。見附市居住の子々孫々に負担を残さない様に行政を推し進めて下さい(団地や入浴施設の運営等)。コミュニティバスの燃料を廃食用油を使って走る車に変更してはいかが？	60歳代	男性

34	県道 210 号線、池之島町、堀溝町間の坂道で、地下水がにじみ出ている箇所があり、冬の凍結時は大変危険です。補修工事をお願いいたします。	50 歳代	男性
35	毎回アンケート記入がありますが、このアンケート結果で、その後どのように施政の方が活動され改善されているかが私たち市民は分かりません。分かるように公表して下さい!!!ぜひより良い見附市に変われるように活動宜しくおねがいします!!	40 歳代	女性
36	消防団の現状と存続を団員と話し合いなさい	30 歳代	男性
37	校外に伸びる道路は次第に歩道が整備されつつあることは大変よいことであるが、せっかく敷設されてもその後の管理がゆきとどかなず雑草が繁茂し美観をそこねたり、利用上不便をきたすことがある。その後の管理をしっかりして欲しい。地域住民のモラルの低下が気がかりである。平気でゴミを捨てる、公德心の無さ、公共施設の利用マナー等々、あいさつが悪い、隣り近所の助け合い。農村部、校外における公共交通網の整備、年寄りの買物の不便の解消。家庭から出る”生ゴミ”以外の効率的な処理。	80 歳以上	男性
38	家の回り道路、草取りしていない!! 週一回のゴミステーションの(清掃)を行わない人が多い。	60 歳代	女性
39	消雪パイプを設置してほしいと思ってます。冬の出口の除雪は高齢になると大変だと思います。	60 歳代	女性
40	冬になると毎年どこを通った方が雪が少ないか、除雪をしてあるのか、考えて通るようにしています。見附市は重要道路の消雪パイプをしてある所が少ないと思いますので予算があつたら少しでも道路を消雪パイプにしてほしいです。	60 歳代	女性
41	国や県の機関を誘致してもらいたい。	60 歳代	男性
42	ふるさと納税の品をもっと魅力あるものにする。イングリッシュガーデンの有料化(協力をきちんと確認する)。パティオのレストランバイキング形式よく利用井していたので、なくなって残念。選べるパスタの日が好きだった。市日で数件の露店、屋台が出ていて子どものころ楽しみだった、今はなくなってしまったのかな、ぼっぼ焼きとかたい焼きとか学校休みの土日の市日はおやつにしていた。	40 歳代	女性
43	子どもがおりますが、受診できる小児科が極端に少なく、困っています。上の子(現在小学生)が小さい頃から受診していた医者でも、下の子(2歳)は診られないと言われ断られました。市民病院の小児科もお世話になっていますが、16時以降は受診できないので働きながら子を医者に連れて行くのはとても大変です。長岡の総合病院で出産しましたが、自分自身、昔あった見附病院で生まれているので、見附で出産できたらな、と思いました。保育園の入りやすさ、予防接種の助成などはとても満足しているので、出産や子の医療が改善されたらもっと子育てしやすくなると思っています。	30 歳代	女性
44	よく歩くようにしていますが、歩道の草がすごくて歩きずらく、視界も悪いように思います。8号線のところです。	20 歳代	女性
45	議員 17 人もいらん	70 歳代	女性
46	部活動地域移行について骨子を早急にとりまとめていただきたい。	40 歳代	男性
47	イベント時に限らず大きな「ビレッジ」の様な場所があってもよい。市の特色を活かしたニット等や小さな店、色々な店舗が固まっている村があってもおもしろいと思う。(市外客も呼べると思う)例、八海山ビレッジ、カーブドッチワイナリーなど見附にはいい店やほっとぴあ、等々あるが、歩いてまわれないので不便にも感じるし、市外客はその店のみの利用になりやすい。	50 歳代	女性

48	ウエルネスタウンみつけは税金を投入してつくられた。入居は、まばらの状態、本当に必要だったのか？！ 空き地を見る度に思います。検証してほしい。コミュニティバス、乗車していない、ほぼ空バスで走っているが、ムダをはぶいて、本当に必要な便で走ってほしい。もっと整理できないのか。	50 歳代	女性
49	事務部門の職員削減!!	70 歳代	男性
50	天候に左右されない、子供がのびのび遊べる場所を作ってほしい。犬も遊べる場所、入店 OK のお店もあるといい。	40 歳代	女性
51	見附市の良さをもっと PR していけるとよいーいいところがたくさんあるのに知られてないことが多い。商店街の活用法、空き家の活動を他市に学べるところがあると思う。大型店(コストコ等)見附の国道にできたら、他県、市町村から集客がのぞめるか。イングリッシュガーデンをもっと広めることができるのか。駅前の運送会社の建物の色をぬりかえたり、絵を描いたりして明るいイメージをもたすことはできないか。若い人たちが、魅力を感じ、戻って来れる、街にしたい。	20 歳代	男性
52	身体障害者が、家の家ぞくを稼がれないからもう少し子供にお金をもらいたい 母より	無回答	無回
53	大平森林公園をもっと子供たちのあそべる楽しい所にしてほしいです!! ゴミぶくろ無料にしてほしいです・・・国に言いたいですが・・・	30 歳代	女性
54	今町プラザ 2F 冷房(暖房)設備について早期完備をお願いします。ネーブル見附のトイレの新設備をお願い。(ウオシュレット)パティオのトイレ早期時は 2 室のみ使用可を全部開放できないか、ラジオ体操時間帯はいつも 2 室が使用中になって、不便である。	70 歳代	女性
55	大変お世話になっています。ありがとうね!	70 歳代	男性
56	市所有の空き地を畑としてまた駐車場として勝手にしている方が見うけられる。市営住宅の方の路上駐車が数多く見うけられる。交通等のじゃまになっています。対策願います。	50 歳代	女性
57	若い人は、車で移動したり、生活ができるが!!ある程度の高齢の方は、ゴミ出し、買い物、等手助けをしてあげられる人をふやしてあげてもらいたいです。近くに身寄りがあればいいのですが?あと子供たちの放課後、帰り道、朝は、きちんと登校しているように見えますが、下校時ふざけたり、自転車の飛びだし、皆さんのマナーが欠けている!!	60 歳代	女性
58	人口減少社会を考慮したまちづくりを積極的に推進してほしい。	70 歳代	男性
59	国民年金の人でも入れる老人施設を増やしていただきたいです。有料老人ホームが多く不便です。ディサービス、ショートステイを使って若者が働きやすい環境づくりも充実させて欲しいです。	50 歳代	女性
60	令和 5 年春に原信前に建設予定の医療機関は、現在予定通り開業しますか?見附市は小児科が少なく、子育て中なので不安です。年齢でいうと、圧倒的に高齢者が多いとは思いますが、近年小児科が激減したので、そこを何とか補えるような環境に期待します。商店街の開業に補助がでるのは、いいことだと思います。市外の人が見附で開業してくれて嬉しいです。	70 歳代	女性
61	災害の訓練の時の放送が今いち聞こえない。実際の時、大雨だったりしたら全く聞こえないと思う。働いているお父さんお母さんも働いている家庭が増えてきていて、子供を学校の放課後も預けたい人が多い中、学童クラブの指導員が少ないように聞きます。なんとか増やしてほしいです。(特に長期休み)	70 歳代	男性
62	見附市の産業で、農業をもっとアピールして、販売や生産ができる様にしてもらいたい。農業は、経費がかかり労働のわりには、儲けが少ないし、若い世代が少なすぎる。	40 歳代	男性

63	住んでる町内は、公共交通(越後交通)が1Hに1本くらい走ってるだけで、コミュニティバスは無理、デマンドタクシーもダメと言われていますが、我家にも89才の足の不自由な親がいます。医者に行くにも、家族のだれかが乗せていかないと用事がたしません。その都度仕事を休んだり調整したりと、本当に大変です。家ばかりではなく、ご近所さんにも1人暮らしの方も大勢います。そういう方達はタクシーで行ったりと本当にご苦労されています。何かと、弱者の方たちの声をもっと聴いて頂きたいです。前向きにご検討頂けると助かります。	60歳代	男性
64	大雨がふる前に下水のそうじをしてほしい。	70歳代	女性
65	年寄りくらしの2人家族で、子育てのアンケートは回答が不破です。	70歳代	女性
66	いつも、窓口など、伺う時、親切に対応していただき有難うございます。	70歳代	女性
67	新潟日報にて、県内ランキング住み続けたい街で、見附市が6位にランキングしたことは、とてもうれしいです。私も住み続けたいです。早くコロナが普通のかぜとみなされることを願っています。	60歳代	女性
68	支援学校中高の子供の一般就労支援拡充を考えてますか。一例(イングリッシュガーデンで花の種か苗作り販売などの環境考えてますか。卒業の子供のお金を稼ごう一人暮らしができる(グループホームなど))和島小学校の中のパン工房など参考になるとおもいます。	60歳代	男性
69	災害時の避難方法について数年前から質問しています。今だに解答が有りません！	60歳代	男性
70	小児科が少ないのもうすこしあると助かります。今後、1件できるのは存じておりませが・・・。子育て、介護のしやすい見附をお願い致します。	20歳代	男性
71	最近、ペットを生活のパートナーとする人が増えています。がノーリードで自由にあそばせてあげられる場所がありません。ぜひ、ドッグランを作ってほしいと思います。動物にも優しい町にしていきたい。	60歳代	女性
72	以前に比べて改善せれてきているが、大雨時の南本町から本町の冠水は相変わらず。洪水の処理がもっとよくなるようにお願いしたい。	30歳代	男性
73	子育てのしやすい市になるよう。子育ての世帯にやさしい制度をつくってほしいです。	30歳代	女性
74	ドッグランがほしい。	60歳代	女性
75	イングリッシュガーデンやニット。大平森林公園など、見附のよいところを積極的にPRして、見附におとずれる人を増やしたいと思います。	50歳代	女性
76	市としての収入を増やす。市民の収入を増やす、何か。ふるさと納税の充実。市民病院での野菜や総菜の販売など。市民病院に通っている老人が買い物して帰れるといい。又市民病院にお見舞いに来た市外の人が、「見附市に、こんなものがあるんだ」と買い物して帰れるといいのではないと思う。イングリッシュガーデンやその他、市外から人が来そうな所には、そんなのあるといいと思います。	40歳代	女性
77	コロナワクチンの接種を全員が絶対必ずさせるようにしてほしい。両親がワクチンを接種してくれないので、先程も書きましたが、私は県外に、行かせてもらえません。コロナになってから、3回ワクチンを接種しました。ストレスがたまってしまうがありません。	50歳代	女性
78	町内会の見直しが必要だと思います。配布物の廃止(希望者だけ配布、他はメールやHPで)。役員などは負担が大きい(住み続けられない)。ごみ当番(ルールを守らない人がいてもめ事のもと)	50歳代	女性

79	子育て世代より、0~4才くらいの子が遊べる室内施設がほしいです。(土日開設)予定がなくて行先が決まってない休日、つい市外に出てしまいがちです。お出かけもいいのですが、気軽にフラッと寄れるところがあるといいなと思っています。「つい市外へ」の層を市内にとりこみ、市外からも来場があれば活性化するのではないのでしょうか。ex 長岡：てくてく/三条：あそぼって/五泉：ラポルテ等。←市外からでも行きたくなるような施設です。観光地としても注目される見附になるとうれしいです。働き方と子育て。子供の熱や体調不良はつきものです。とはいえ子どもを理由に、仕事を休む、早退、遅刻するのはやはり気も進みませんし、日給月給やパート、バイトの方が多く中での休みは収入に直接影響します。休みやすい社会づくりや、登園/登校できない子のあずかり施設(病児保育)があると尚良しと考えます。一個人の考えではありますが、まちづくりのご参考にさせていただけると幸いです。直接の意見交換を是非にと考えております。	30歳代	男性
80	パソコン・スマートフォンなど使いこなせない人への対応。	50歳代	女性
81	名木野町にコミュニティバスが、とうらなくなったらとしよりは、たいへんです。いちいち電話をかけてデマンドタクシーをよんで、としよりはたいへんです。あるけないから又コミュニティバスをどうして下さい。年金ぐらしはたいへんです。	80歳以上	女性
82	老人や小中学生に対する行政サービスは結構充実していると思うが、それ以上の年齢の人に対するサービスが良くないと感じる。たとえばスポーツ健康に関する面、中、高年が一番重要な年頃。公設のジムを作るとか。体育館のトレーニングルームは広さはあるものの、中味は他市と比べるとおそまつ。	60歳代	男性
83	思い側溝のふたを持ち上げて行うクリーン作戦の負担があまりにも大きい。高齢者はもちろん、若手層にあっても対応が難しい。軽重化の推進などで負担軽減を計るべき。ほとんど市民が感じている。「やらなくても良いのではないか。」「やってられない。」公共交通機関が不便。長岡での下り新幹線との接続の悪さ。在来線とコミュニティバスの連携のバラつき。駅前での夜のタクシー不足。「カーボンニュートラル」について電力不足、原発復活とトレードオフの関係にある。カーボンニュートラルと原発反対の両立は無理である。また雪国においてEVに頼ることは現実的ではない。「カーボンニュートラル」は現実的ではないことに気づいて欲しい。	50歳代	男性
84	小さい子供がいると、風邪をひき子どもの通院等で(家庭の事情)親は、職場を休まなくては、なりません。もう少し、働きやすい、休みを取りやすい、環境を作って欲しい。	30歳代	女性
85	整形外科の充実をたのみます。(高齢化社会なので)	80歳以上	女性
86	地域において世代間の交流やコミュニケーションがもっと増えるといい。災害等の安全に暮らせる街作りも役立つと思うが。年をとっても安心して住み続けられる町作りを期待したい。	70歳代	男性
87	小児科がすくないので、不便さを感じます。子どもが自転車や三輪車に乗れる、大人がランニングできるような大きい公園があったらうれしいなと思っています。	30歳代	女性
88	前の市長は商社マンとしての知識をいかしているいい市政をおこなわれたと思います。今の市長にも期待しています。	70歳代	女性
89	見附市の行政は市民にたよりすぎ。市がやらなければならないことを他の人にさせすぎ。	50歳代	男性
90	徒歩通学の安全性を高めるために、車道と歩道間に防護柵の設置を望みます。(信号待ち地点含む)	40歳代	男性
91	市の活性化を図る為、大型店舗(コストコ、アウトレット)の誘致を検討して頂きたい。	60歳代	男性

92	住みよい見附でこのままお願いします。見附人に欠けていることは、ゆずり合いの気持ちです。私はこのことに気をつけています。歩行者に、車をとめてわたってもらう。お年寄りには、ちょっと手伝ってあげるとか、ほんとの少しの気持ちでみんなうれしい気持ちになれるし、心もおだやかに過ごせると思います。	50 歳代	女性
93	各町内のゴミの縦看板が、どこも古くなって見苦しいです。	70 歳代	女性
94	働く場所が多くなるように大企業を誘致してほしい。	50 歳代	男性
95	住宅街の道路に電柱が突き出している所が多く、歩いている時に注意が必要で不便。車の運転時にもこわいことが多々ある。大きな公園があるが、遊具がなく誰も遊んでいない。無意味だと思う。	40 歳代	男性
96	ゴミが道路に捨てられている。夜、たまにバイクの音がうるさい。新型コロナウイルスワクチン無料接種クーポン券の封筒が定形外、定型内でもいいのでは？三条市はそうですよ。	20 歳代	男性
97	公園にもっと魅力的な遊具があるとよい。小児科を増やしてほしい。消雪パイプのある道路がもっと増えるとよい。	40 歳代	女性
98	中学校の部活動の今後の在り方(方向)について、早々にお示めしをいただきたい。市の方針と中体連の調整等をお願いしたい。現場が混乱していますし、保護者、子供達は不安になっています。	60 歳代	男性
99	全家族、全世帯にパソコンがあるわけではないので、どんな事項でもホームページを見て下さい。というのはやめてほしい。	60 歳代	女性
100	行政職員の皆様にはいつもご尽力頂きましてありがとうございます。以前市報にも載っていましたが、家の回りでも施設への入所などで空き家、空き地が増えていきます。夕暮れ時にはコウモリが飛びかいますし、空き地は草むらから数年たった今では雑木林に成った所もあります。虫や植物のわた毛の様なもの空を舞い外には洗濯物を干せない現状があります。近隣の方々も困ってられると思います。他人の所有物なので、勝手な事も出来ませんし、所有者もわかりません。行政の方も個人の所有物なので介入は難しいとは思いますが私達個人では限界があり、願ひするしかありません。今後としては、日常生活を送る上でこの近隣はとても便利な所だと思っています。再開発がされ住みやすい環境に成り、町が発展します様に願っております。	70 歳代	女性
101	見附に住んでから 50 年位たちますが、住良い町だと感じます。高齢になってもいろんな面でそう思います。他の市町村に住んでいる人達に会って、見附に寄んだ時、いい所だねと言われる。これも市の町作りの方達のお陰だと思います。ありがとうございます。	70 歳代	女性
102	又プレミアム商品券をぜひしてほしいです。なんでも価格が高くなって生活が大変です。お願いします。子どもが保育園児なのですが、コロナで濃厚接触者になると、家で 1 人にしておけないので、親と一緒に、休むと、仕事にも行けず、給料も減り大変生活が苦しいので、なにかの対策をしてほしいです。特にパートで働いていると、仕事に行けないと収入がありません。なんとかならないでしょうか？困ります。	40 歳代	女性
103	宅地で行き止まりの道路が多い。市で道路計画を立てた上で、住宅造成を進めてほしい。コロナ陽性になり、支援品をいただきました。内容も良く、たいへん助かりました。ありがとうございました。	60 歳代	女性
104	これからも住み良いまちであり続けてほしいです。	40 歳代	女性

105	大平森林公園、イングリッシュガーデン等々入場券を必要しないし設に市外の人が多いがその理由は無料との事。一般の人だけが利用する場合は有料にし道路の穴を直してほしい。自転車での買い物は危険な時がある。歩道の除雪が雑である。(丸勝の担当だそうです。)	70 歳代	女性
106	ダンスと地域織物のコラボ。女性中学生、女性高校生でパフォーマンスユーチューブ、インスタライブで発信して、いいな、気に入った服が買えるようにする事です。見附はダンスと服で有名にしないとダメ。	60 歳代	男性
107	86 才すぎたのに、こんなアンケート出さないで下さい。目も悪く、よくよめないの？	80 歳以上	女性
108	※ふるさとセンター(コミュニティー)のセンター長(事務局長)になり手がいない。時給の安さにも原因のひとつがあると思う。是非改善願いたい。誰でも出来る役割ではないと思う。※北谷公民館の芝生広場が昨秋、ヨトウ虫の為に全滅に近くなったので対策を講じてほしい。出来れば全面張りかえバターであるが他に方法あれば検討下さい。地域の人達の交流の場としての役割は大きいものがあります。	80 歳以上	男性
109	医療機関を充実して頂きたい(内科、小児科、眼科)。休日保育(土、日)が行える保育園を充実して頂きたい。	40 歳代	男性
110	アパートの家賃の相場が他の市と比べて高めなのが気になります。見附市が住みよい町かおためしで住むことを想定した場合、そのハードルが高いのではないかと感じます。	40 歳代	女性
111	小児科や公園が増えるとうれしいです。冬は雪が多く道によっては、残雪があり、こわいです。除雪の充実を期待します。	20 歳代	女性
112	障害者をもつ親としては、不安でいっぱいです。見附市の現状休日預かってもらえる施設なく、将来はいれる施設があるか・・・先のことを考えると心配です。障害者に優しい見附市をお願いします。	50 歳代	女性
113	ウイズコロナからポストコロナになりつつあります。新潟県地方ニュースを観ていると、村上市のイベントニュースをよく見ます。観光地のない見附市ですが、毎年恒例イベントを地道にやっていき、県内でもメジャーなものにして下さい。春夏秋冬の見附のイベントを。	50 歳代	男性
114	市のコミュニティバスは朝、夕の通勤、通学の時間帯は利用者がいても日中は誰も乗車していない状況のバスをよく見かけます。燃料費も高騰しているので、時間帯や本数等の検討をした方がいいと思います。自分の住んでいる地区はコミュニティバスのバス停がなく全く利用できません。	50 歳代	男性
115	車の人も、バスの人も、電車の人も、みんなが集える、ネーブルのような場所を、見附駅に整備してほしいと思います。他の町の人も訪れるような、魅力的な、総合スポーツ施設(プール、グラウンド、体育館、公園など)を国道 8 号線と、駅の間で作ってほしい。	60 歳代	女性
116	市役所窓口に立っていたら反応してほしい(気づいているのにしらんがりしている人もいる)市役所の電話対応が悪い(市外の人からよく言われる)	50 歳代	女性
117	太陽光発電は良いと思いますが、電気料金に対する賦課金の割合が高すぎます。新町、坂田齒科様より棚織社社石丸工業様の道路を早めに改善していただきたいと思います。何年か前より、県道になるとかお話も有った様ですが。	70 歳代	男性
118	空家対策	60 歳代	男性
119	道路の一時停止の止まれの文字が、消えてて、ヒヤッとする時が、よくあります。	50 歳代	女性

120	空き家の問題にちいて。しがどこかへ委託して、そこが空き家を買とり、リホームなどして、家賃収入を得る方法もある。市営住宅のかわりになったり。外国人、高齢者など、なかなかアパート等を借りられない人にもいいかも。	40歳代	女性
121	市政全般ではありませんが、昭和町の公園にメタセコイヤという木が大きくなり、葉や枝が伸び大変困っております。高齢者が多くなり掃除が大変ですので、この木だけ元から切ってもらえないでしょうかお願い致します。	80歳以上	女性
122	水道山公園、パティオ、イングリッシュガーデン、大平森林気が落ち込んだ時、行くとすっきりして帰ってこれる。空気もよくて見附はいい所だと感じます。コミュニティバスも町を回っていて便利です。	10歳代	女性
123	役所のたて割をよく考えて下さい。担当が変わるとゼロになる気がする。	40歳代	男性
124	議員数をへらしてもよいのでは。(議会で質問の質が悪いため)代案がだせていない議員・・・不要。	50歳代	女性
125	アンケートが封筒に入らないです。	40歳代	女性
126	見附市の地理的環境もありますが、全体的に見て、住みやすい所だと思います。「健幸みつけ(づくり)」の取り組みについて、健康で長生きできるよう、様々な取り組み(体操教室、ウォーキング大会等)がなされていること、大変良いと思います。4月から、ウォーキングやサイクリングをはじめ気づいたことは、道路状況の悪さです。刈谷田沿いのウォーキングコースは、夏の間、草が多すぎ、人とすれ違うこともできない上、見通しが悪く、危険です。ふれ合い橋上の段差も、気になります。ウォーキングコースの看板も所どころありますが、今一つ、どこからどこまでをいうのか分からず、コース通りに歩いてみようと思っても実行できずにいます。見附市全図で分かりやすくまとめてもらうとうれしいです。道路について、サイクリングロード同様、刈谷田川の堤防上の草を、中途半端に切らず、こまめにきれいにさせていただくと助かります。高齢者が歩きやすいよう、道路の整備はぜひ優先していただきたいです。双葉町、緑町、名木野町等の高齢者が川を渡らず歩いて行ける商業施設があるとよいです。車で移動が困難な方のため、また、SDGSの観点から、コミュニティバスをもっと活用しやすく改善していただきたいです。本数と駐車場所を増やしたり、電車の発着時刻に合わせた運行にしたり、など。	50歳代	女性
127	子供に手がはなれてる為、ペットの犬に対する願しかないのですが、市内にドックランを造ってほしいです。出来れば屋内、屋外、それとイングリッシュガーデンも犬を連れて入場できませんか？長岡の丘陵公園は犬も入場できるのになぜ見附のイングリッシュガーデンは不可なのでしょう？愛犬家なら、エチケットマナーも守れると思いますが・・・？ご検討をお願いします。	50歳代	男性
128	本町、新町商店街、新しいお店も増えてきて少し、以前より明るい感じになってきた気がします。商店街の駐車場の確保、(ゆっくり時間を気にせずにおける<冬場は道路の駐車スペース止められない>)周辺の風景バランス(若い人がインスタ等・・・SNSであげられるような)イメージ。市外から来る方を増やす方法(イングリッシュガーデン→ほっとぴあ→商店街への流れをアピール)ただ、新しいお店を空き店舗にのけるだけではなく、市役所も町づくり提案して欲しい・・・(夏場の商店街のイベントなどやるとけっこう人が集まっていますよね)もっと市民近所の方等・・・意見取りいれた方が良くと思います。	50歳代	女性

129	・中学校への通学が大変です。冬は特に家族の送迎がないと通学できません。三条市などのように遠い生徒はスクールバスを運行してもらいたい。これは見附に住むようになり、切に願います。(指出町に住居) ・ある程度、中学校を合併して生徒数を増やし、様々な部活動の種目を増やせるようにしてあげてほしい。	40 歳代	男性
130	葛巻から今町へ引っ越ししたのですが、路上駐車が大変多く、冬場の道路状況が今からとても心配です。また、冬場、子供を遊ばせる場所がなく、観光にきてもらえるような施設の誘致を希望します。(アンパンマンミュージアムやトミカ、FUN VILLAGE With トミカ)、レゴランド、トーマス、ドラえもん他、ネームバリューのある施設ができれば人がきてくれるのでは?)。雨天でも屋内遊具(アスレチックのような体を動かすものが好ましい)のある施設ができるとうれしいです。市内のコミュニティバスに先日はじめて乗りましたが、安く乗ることができすごく便利だと思いました。ただ、利用している人が少なく、もったいないと感じました。子育てカードを使えば100円で親子3人で(パパ、ママ、子供/未就学児)乗れることをもっと周知できるといいなと思いました。子供がネウボラみつけの療育教室に通っています。とても皆さん親切で毎月これを無料で受けれることに大変感謝しております。内容もとても良く年長になっても通いたいです。	40 歳代	女性
131	・社会教育は必要である。公民館による事業。充実。・コミュニティスクールとは?	70 歳代	男性
132	市立病院の増科等、体制の充実、強化	70 歳代	男性
133	子供達のがのびのびと育つための教育環境が整うように、先生方の負担をなくして学力だけでなく、子供達の心によりそえるようにして行ってもらいたいです。世代は関係なく、病院、医療に頼りすぎない個人の食と健康の意識、知識の向上に力を入れてもらいたいです。	40 歳代	女性
134	上新田在住です。休み前日、休日、夜中、朝などの「バイクの音」に悩まされています。普通に走行してくれれば問題ないのですが、ふかしたり、超スピードで走行したり(周回している様子)、朝、自宅の前でみた時は、二人乗りやスマホをしながら走行しています。小学生が登校するのに危ないです。音が聞こえるとノイローゼになりそうです。道の駅~バイパスに行く道や上新田の新しくできる道路の所など騒音がすご過ぎて体調に影響が出ています。翌日の仕事にも影響が出ます。老人や赤ちゃん、子供も多く、どこに訴えたらいいか悩み、職場でも話しています。派出所など設置してもらったり、巡回してもらったり、取り締まりを強化してもらいたいです。何とかお願いします。このようなアンケートで意見を書く場があり、とても助かりました。何とぞ宜しくお願いいたします。	60 歳代	男性
135	プレミアム商品券を年に3~4にしてほしい。	70 歳代	女性
136	柳橋団地に店があると助かります。	80 歳以上	女性
137	いつも私たちのためにがんばってください、ありがとうございます。	20 歳代	女性
138	医療体制の充実をお願いします。	70 歳代	女性
139	子どもが3人います。3人以上いる家庭の長子の学校給食費の補助が数年前から始まり、とても喜んでいますが、しかし、中学卒業後、3人いないと補助が出ません。3人いれば、小、中と一人分だけでもいいので補助がほしいです。低所得者や一人親のみ補助をもらえるのではなく、子育てをしているといろいろお金がかかります。子どもがたくさんいれば、その分お金がかかります。見附で住みやすい環境を作ってほしい。子どもを産み、育てやすい環境を作ってくれるといいと思います。ぜひ、特別補助金を子どもが多くいる世帯にほしいです。よろしく申し上げます。	40 歳代	女性

140	コミュニティバスの路線拡充、村部へもアクセスして欲しい。村部は取り残され感がある。	60 歳代	男性
141	子育て世代に魅力ある(医療費 500 円にするとか、力のある小児科医を呼ぶ、共働き世帯の子育てを助ける…学童、習い事への送迎、病児保育など)地域にすれば、自ずと住民が増えます。年齢を重ねてから移住は普通しない。長岡や三条にはない施策を見いだして、若い人を増やしてほしい。	40 歳代	女性
142	もう少しコロナになって収入が減ったりするから助成してもらいたい	40 歳代	女性
143	子供の為の支援金がほしい		
144	保育園、小学校でのコロナ対策、対応が違いすぎる。コロナが流行してから保育園、小学校との先生方とのコミュニケーションがとれない。連絡帳などに書いても伝わらない。小児科がない。遊具がある広くて安全な公園が少ない。子どもが病気をもって産まれてきてネウボラの職員も話せる方には相談できるが、その他は相談してよいかわからない。また、一から説明するのは大変。手術の育成医療の手続きの際、職員の方が病気をしらないのか、手続きに時間がかかり、さらに病気ではなく、障害ではないのか?と、辛い言葉を言われた事もある。共働きで両親にも頼れない。平日は全て仕事。もしくは子どもの通院。役所関係は平日しか相談できないので誰にも相談できず、見附市の支援の情報がない。自分で調べるが、やはり平日しか聞いてないので通えない。役所関係、保育園などの施設の方々は、両親に頼ればいい。と、言う考えの風習が残っていて見附市で子育てしづらい。夫婦揃って正社員で働いていても、病気をもっている子どもを夫婦だけで育てていくには収入や時間に限界がある。シングルや非課税の世帯だけが困っている訳ではない事を知ってほしい。病気の子どもがもっと支援してもらえよう、他の子どもと同じように接してもらえよう職員への指導をしてほしい。	30 歳代	女性
145	子供が安心して遊べる公園自体が少なく、遊具が少なかったり、駐車場がないなど、不便な点が多い。また、悪天候の際に子供が遊べる室内施設があったらいいと思う。	30 歳代	女性
146	アンケートにわからないがないのは、なぜですか? また、繊維のみに力を入れて、安い給料の会社を優先しているのはなぜですか?	40 歳代	男性
147	年齢、家族構成を確認しているのに関係ない、問いは不要では? 結果は公開しますか?公開なし場合は協力しません。	60 歳代	男性
148	このアンケートの内容ではしっかりとした意見は聞けないと思います。なぜなら、子どもが居なくて、教育関係について、分からない事があって答えられない質問や、5年以内しか住んでないのに、10年前の見附の魅力は分からなかったり、アンケート回答を必須にするなら、分からないなどの、項目も入れて欲しいです。	30 歳代	女性
149	見附市 総合体育館で行なっている総合型の習い事が平日の早い時間ばかりで共働きの家庭には参加しづらい。子供がスポーツをする機会を与えたいので平日の夜または土日の時間もたくさん設けてほしい。	30 歳代	男性
150	外壁塗装、屋根塗装など、住居維持費に関わる補助金が無いので、ご検討をお願い致します。他の市町村はある所が多いです。	40 歳代	男性
151	市内に大きな図書館や公園、また温水プールがあると嬉しいです。 また、コロナウイルスワクチンに関してとてもスムーズに摂取することができました。行政のみなさんのおかげです、ありがとうございました。	30 歳代	女性

152	地域格差を無くす。公共機関利用できない地域には交通費支給。若者の居場所を作る。商業施設の増やす。運動公園の整備改善。大会の開催。飲食店を増やす。総合病院の設立。冬の道路整備。教育費の援助。若者の意見を取り入れる機会が全くないので、もっと人の意見を聞いた方がいい街になると思います。これから社会を担っていく若者の意見を取り入れることはとても大事だと多くの人が思っているはず。高齢者向けの政策をするのも大事ではありますが、もう少し若い人たちにも目を向けてください。上記の希望を全て通すのは難しいとは思いますが、ただ、こんな意見もあることを知ってほしいです！これからもいい見附市にしてください！よろしくお願いします。	10 歳代	女性
153	市政についてではないですが、独身で子供がいないので、子育てに関することは分からないながら回答しました。 子供がいないとかの選択肢があればいいなと思いました。 結婚しないこと、子供がいない夫婦がいること、ジェンダーレスということなどが当たり前になりつつある時代なので、細かい配慮が市政をやる上でも必要かもしれないと感じました。	30 歳代	女性
154	冬のイルミネーション暖色系の色を増やしてください ブルーの色は寒々しいです	50 歳代	男性
155	進学して市外に出て行っても、地元に戻って来たら返済しなくてよい奨学金を作ってほしい。 市外からの移住者を増やすことも大事だと思うが、地元の若者の流出を抑えるほうが大事だと思う。	40 歳代	男性
156	日中の時間帯の電車やバスの本数が少ないです。車がないとほぼ生活できないので困ります。	20 歳代	その他
157	原発の事故対策、ヨウ素剤の配布、避難路の割振り。	70 歳代	女性
158	すべてにおいて値上げしているのに労働賃金が最低賃金のままとはどういう事なのでしょう か？見附市民はなかなか生活レベルが上がらないのはどうしてなのでしょう？	50 歳代	女性
159	除雪があまりうまくなく、ガタガタ道になっている事がよくあり、車を運転中ヒヤヒヤするので、もう少し技術向上に力を入れて欲しいです。	40 歳代	女性

Ⅲ アンケート調査票

※次ページより、本調査で使用了調査票の内容を記載。

令和4年度 見附市まちづくり市民アンケート

《あなたのご意見をお聞かせください》

日ごろより、市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

まちづくり市民アンケートは、市民の皆さまからこれまで市が進めてきた取組に対する満足度やご意見などを伺い、これからのまちづくりに反映させることを目的に2年に1度実施しているものです。無作為に選んだ18歳以上の市民1,000人の方に、本アンケートをお送りしました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、回答への協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和4年9月 見附市長 稲田 亮

○アンケートの返信

9月30日(金)までに、ご記入されたアンケートを返信用の封筒(茶色)に入れて、切手を貼らずに、ポストに投かんしてください。

○アンケートにお答えいただく注意点

無記名形式のアンケートです。(返信用封筒のバーコードは料金精算のために郵便局が使用するものです。個人を特定するものではありません)

封筒宛名のご本人がお答えください。ご本人が記入できない場合は、ご家族の方などが代筆されますようお願いいたします。

ご回答は、番号に○をつけてください。「その他」の番号に○をつけたときは、質問欄のカッコの中に内容を簡単にお書きください。また一部の設問では複数選択のできる質問がありますので、ご注意ください。

ご記入には、ボールペンや濃いえんぴつなどを使用してください。

○回答内容について

お答えいただいた内容は統計的に処理し、まちづくりの基礎資料とします。

インターネットでも回答ができます

○右のQRコードをスマートフォンやタブレットのカメラで読み取ることで、インターネット上で回答ができます。

○インターネットで回答した方は、郵便でのアンケート用紙の提出は不要です。



《お問い合わせ先》

見附市役所 企画調整課 企画・定住担当

住所： 見附市昭和町2丁目1番1号 電話： 0258-62-1700(内線315)

メールアドレス kikaku@city.mitsuke.niigata.jp

2. 見附市のまちづくりについておたずねします

問8 見附市は住み良いまちですか。

《番号1つだけに○》

1. 住み良い	2. どちらかといえば住み良い
3. どちらかといえば住みにくい	4. 住みにくい

問9 見附市は10年前と比べて、魅力あるまちになってきたと思いますか。

《番号1つだけに○》

1. 大きく魅力が増してきた	2. 多少魅力が増してきた
3. 多少魅力がなくなってきた	4. かなり魅力がなくなってきた

問10 現在のまちづくりについて、(1)どの程度満足していますか、(2)その項目は現時点においてどの程度重要だと思いますか。

《(1)満足度、(2)重要度について、各設問の番号1つずつに○》

		(1)満足度				(2)重要度			
		満足	やや満足	やや不満	不満	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない
例	〇〇の豊かさ	①	2	3	4	1	②	3	4
1	道路や橋などの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
2	日常生活での買い物の便利さ	1	2	3	4	1	2	3	4
3	働き場所の豊富さ	1	2	3	4	1	2	3	4
4	観光・レクリエーション施設の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
5	公園や緑地、広場などの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
6	ごみや下水道などの衛生環境	1	2	3	4	1	2	3	4
7	道路除雪や消雪パイプの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
8	消防や救急時の体制	1	2	3	4	1	2	3	4
9	歩道や信号などの交通安全施設の充実	1	2	3	4	1	2	3	4

問10 続き

		(1) 満足度				(2) 重要度			
		満足	やや満足	やや不満	不満	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない
10	防犯対策や治安の維持	1	2	3	4	1	2	3	4
11	地震や風水害などに対する防災対策	1	2	3	4	1	2	3	4
12	健康運動教室などの健康づくり事業の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
13	医療・福祉施設の整備状況や体制	1	2	3	4	1	2	3	4
14	子育て支援の体制（保育サービスや母子保健対策など）	1	2	3	4	1	2	3	4
15	高齢者のための保健・福祉サービスの充実	1	2	3	4	1	2	3	4
16	小・中学校の整備状況や体制	1	2	3	4	1	2	3	4
17	小・中学校などでの学校教育の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
18	生涯学習環境の充実（施設の整備状況や学習機会など）	1	2	3	4	1	2	3	4
19	文化施設の整備状況や事業の展開	1	2	3	4	1	2	3	4
20	スポーツ施設の整備状況や事業の展開	1	2	3	4	1	2	3	4
21	国際交流事業の展開	1	2	3	4	1	2	3	4
22	広報・広聴活動	1	2	3	4	1	2	3	4
23	市民と行政の協働によるまちづくりの推進	1	2	3	4	1	2	3	4
24	ボランティア情報の提供や活動の支援	1	2	3	4	1	2	3	4
25	地域コミュニティなどの地域交流	1	2	3	4	1	2	3	4
26	男女が共に活躍するまちづくりの推進	1	2	3	4	1	2	3	4
27	ICT(情報通信技術)の整備状況や体制	1	2	3	4	1	2	3	4
28	公共交通の整備状況や体制	1	2	3	4	1	2	3	4

3. 新型コロナウイルス感染症の影響についておたずねします

問11 新型コロナウイルス感染症の流行により、あなたの生活にどのような影響がありましたか。《頻度(回数)の増減について、各設問の番号1つずつに○》

		増えた	変わらない	減った
例	〇〇の行動	①	2	3
1	同居の親族(家族)との会話	1	2	3
2	別居の親族との会話	1	2	3
3	友人・知人との会話	1	2	3
4	職場の同僚との会話	1	2	3
5	運動	1	2	3
6	インターネットを利用した買い物	1	2	3
7	店舗での買い物	1	2	3
8	お弁当などのテイクアウトやデリバリー	1	2	3
9	外食	1	2	3
10	自宅での飲酒	1	2	3
11	テレワーク・ウェブ会議	1	2	3
12	医療機関での受診	1	2	3
13	SNSの利用(LINE・Facebook・Instagramなど)	1	2	3
14	その他 増えたこと()			
	その他 減ったこと()			

4. 新型コロナウイルス感染症とこころの健康などについておたずねします

令和2年1月に新型コロナウイルス感染症が国内で初めて観測されて以来、こころの不調を訴える方が増えているといわれています。

見附市ではこころの不調について相談しやすい体制づくりを進めています。

問12 新型コロナウイルス感染症の流行によって、どのような不安や悩みを感じていますか。《当てはまる番号すべてに○》

1. 自分や家族の感染に関すること
2. 家族、友人、職場など人間関係に関すること
3. 自分や家族の仕事や収入に関すること
4. 自分や家族の勉強や進学に関すること
5. 自粛などによる生活に関すること
6. 差別や偏見に関すること
7. その他 ()

問13 日常生活の中で、『不安や気持ちの落ち込み』を感じることはありますか。新型コロナウイルスの流行前と現在のそれぞれについておたずねします。

《各設問の番号1つずつに○》

		感じない	やや感じる	強く感じる
1	新型コロナウイルスの流行前	1	2	3
2	現在	1	2	3

問14 もし日常生活で不安や悩みを感じたとき、誰かに相談しますか。

《番号1つだけに○》

1. 相談する	2. 相談しない
---------	----------

《①または②のいずれかにお答えください》

問15 ① **相談する方**におたずねします。

誰に相談しますか。

《当てはまる番号すべてに○》

<ol style="list-style-type: none"> 1. 同居の親族(家族) 2. 別居の親族 3. 友人 4. 職場の人 5. 医療機関(医師・カウンセラー) 6. 市役所(健康福祉課・健康の駅) 7. 地域包括支援センター 8. 社会福祉協議会 9. 電話相談(いのちの電話・こころの相談ダイヤル) 10. LINE 相談(生きづらびっと) 11. その他 ()
--

② **相談しない方**におたずねします。

相談しない理由は何ですか。

《当てはまる番号すべてに○》

<ol style="list-style-type: none"> 1. 問題の解決につながらない 2. 相談する相手がない 3. どこに相談すればよいのかわからない 4. 時間の都合がつかない 5. 不安や悩みなどがあることを人に知られたくない 6. その他 ()

5. こどもと子育てについておたずねします

問16 見附市は子育てしやすいまちだと思いますか。

《番号1つだけに○》

- | |
|---------------------|
| 1. 子育てしやすい |
| 2. どちらかというとき子育てしやすい |
| 3. どちらかというとき子育てしにくい |
| 4. 子育てしにくい |

問17 見附市の子育て環境について、どの程度満足していますか。

《各設問の番号1つずつに○》

		満足	やや満足	やや不満	不満足
1	保育園・認定こども園・子育て支援センター	1	2	3	4
2	放課後児童クラブ等	1	2	3	4
3	子育て世帯への経済的な支援(医療費助成、 予防接種への助成など)	1	2	3	4
4	子育てに関する相談体制(ネウボラみつけ、 オンライン相談、発達・障がいに関する相談)	1	2	3	4
5	父親の職場における子育てへの理解(父親 の看護休暇や、育児休暇の取得など)	1	2	3	4
6	母親の職場における子育てへの理解(母親 の看護休暇や、育児休暇のなど)	1	2	3	4
7	こどものための地域のイベント・行事	1	2	3	4
8	こどもの遊び場	1	2	3	4
9	こどもの移動のしやすさ	1	2	3	4
10	地域に住む人からの手助けや関わり	1	2	3	4
11	こどもにとっての治安の良さ	1	2	3	4

問18 あなたの同居の家族に次の方はいますか。

《当てはまる番号すべてに○》

- | |
|------------|
| 1. 就学前のこども |
| 2. 小学生 |
| 3. 中学生 |
| 4. 高校生 |

国は公立中学校の部活動について改革を進めており、休日の活動については学校の部活動と切り離し、地域の人材の指導の下で活動する方針を示しています。

見附市では土・日・祝日に活動を希望する生徒は地域のスポーツクラブなどにおいて、地域活動としてスポーツ・文化活動に参加する案を検討しています。

(例) 平日は中学校の陸上部に参加し、休日は地域のソフトテニスクラブで活動する。

問19 休日の中学生が地域活動としてスポーツ・文化活動に参加することについて、どのようなことを期待しますか。

《当てはまる番号すべてに○》

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1. 生徒が専門的な指導を受けられること | |
| 2. 生徒が通学先の中学校には無いスポーツや文化に触れられること | |
| 3. 生徒が新しい友達を作れること | |
| 4. 生徒が体力をつけられること | |
| 5. 中学校の教諭が学習指導に専念できること | |
| 6. 地域の指導者に活躍の場が生まれること | |
| 7. その他() | |
| 8. 特に期待することはない | |

6. 生活についておたずねします

問20 価格が高くなったと特に感じるものは何ですか。

《当てはまる番号3つに○》

- | | |
|-------------|---------------------|
| 1. 生鮮食品 | 2. 飲食料品(生鮮食品を除く) |
| 3. 外食 | 4. 日用品(家庭用消耗品・雑貨など) |
| 5. 電気・ガス・水道 | 6. 衣料品・履物類 |
| 7. 医薬品 | 8. 家電製品・家具類 |
| 9. 燃料 | 10. その他() |

問21 普段の買い物などで、現金以外によく利用する支払方法は何ですか。

《当てはまる番号すべてに○》

- | |
|--|
| 1. クレジットカード |
| 2. スマートフォンのQRコード(PayPay、楽天ペイなど) |
| 3. カード型の電子マネー(SUICA、iD、ウオロクCoGCaカードなど) |
| 4. スマートフォンの電子マネー(SUICA、iD、楽天Edyなど) |
| 5. 使い切り型プリペイドカード(Amazonギフト券、QUOカードなど) |
| 6. デビットカード |
| 7. 特になし |

7. 脱炭素についておたずねします

国では2050年までに温室効果ガスの排出を実質的にゼロとする『カーボンニュートラル』（脱炭素）を目指しています。

カーボンニュートラルとは、CO₂などの温室効果ガスの排出量を減らすとともに、森林などによる温室効果ガスの吸収量を増やすことで、温室効果ガスの排出量を実質的にゼロにする取組です。

問22 普段の生活の中で、脱炭素のための取組をどの程度行っていますか。

《各設問の番号1つずつに○》

		普段から 行っている	たまに 行っている	行って いない
1	必要のない照明や家電製品の電源を消す	1	2	3
2	夏は28℃、冬は20℃の室温となるようにエアコンなどを調整する	1	2	3
3	家庭から出るごみの量を減らす	1	2	3
4	リサイクルのためにごみを分別して捨てる	1	2	3
5	消費期限が近い食品を優先して買う	1	2	3
6	買い物にマイバッグを持参する	1	2	3
7	外出時にマイボトルを持参する	1	2	3
8	公共交通機関を積極的に利用する	1	2	3
9	近いところに行くときは自転車や徒歩で移動する	1	2	3
10	エコドライブを実践する	1	2	3
11	その他 普段から行っていること ()			

問23 脱炭素のために家庭で導入できる設備の中で、興味があるものをおたずねします。

《当てはまる番号すべてに○》

1. 太陽光発電システム
2. 家庭用蓄電池
3. エネファーム(家庭用燃料電池システム)
4. 電気自動車やプラグインハイブリッド車
5. 電気自動車やプラグインハイブリッド車に使う家庭用充電設備
6. その他()
7. 特になし

8. その他、市政全般についておたずねします

問24 市政全般について、ご意見・ご提案がありましたら、自由にお書きください。

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

本書を同封の封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投かんしてください。

回答期限：令和4年9月30日（金）

IV アンケート地区割り一覧表

1	2	3	4	5	6	7
見附地区	旧庄川地区	北谷地区	上北谷地区	葛巻地区	新潟地区	今町地区
本町	島切窪町	南本町	太田町	葛巻	新潟町	今町
新町	石地町	双葉町	本明町	葛巻町	白銀町	上新田町
嶺崎	庄川町	月見台	池之島町	反田町	松の木町	下関町
学校町	西山町	緑町	河野町	新幸町	東町	釈迦塚町
本所	町屋町	椿澤町	宮之原町	六本木町	四ツ屋町	三林町
元町	堀溝町	田井町	牛ヶ嶺町	中村町	西の上町	田之尻町
昭和町	杉澤町	栃栄町	神保町	北野町	西の下町	坂井町
戸代新田町		山崎町		傍所町	千刈町	芝野町
細越		耳取町		鹿熊町	小栗山町	
		鳥屋脇町		青木町	指出町	
		熱田町		山吉町	下鳥町	
		名木野町		速水町	片桐町	
		明晶町		柳橋町		
		下新町		福島町		
		池之内町		市野坪町		
				加坪川町		
				漆山町		

**令和4年度 まちづくり市民アンケート調査結果報告書
令和4年9月調査実施**

発行 見附市 企画調整課 企画・定住担当

住所 〒954-8686 新潟県見附市昭和町2丁目1番1号

電話 0258-62-1700(代表)

メール kikaku@city.mitsuke.niigata.jp